

平成 28 年度事業報告および収支決算書

I. 役員

代表理事・会長
 岡田 昌徳

業務執行理事・副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当
 月橋 文孝

業務執行理事・副会長 会長補佐、事業企画及び
 国際対外交渉担当
 大和田秀二

業務執行理事・北海道支部長
 藤井 義明 (事業企画)

業務執行理事・東北支部長 秋季大会担当
 井上 亮 (事業企画)

業務執行理事・関東支部長 春季大会担当
 田中 幹也 (事業企画)

業務執行理事・関西支部長
 三ヶ田 均 (事業企画)

業務執行理事・九州支部長
 笹木 圭子 (事業企画)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括
 尾原 祐三 (表彰・奨学)

業務執行理事 プロス・素材部門委員会グループ 統括
 山口 勉功 (表彰・奨学、教育・人事育成)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括
 駒井 武 (表彰・奨学)

業務執行理事 編集及び出版担当
 中野 博昭

業務執行理事 標準化及び規格化担当
 福井 勝則 (教育・人材育成)

業務執行理事 教育及び人材育成、財務・庶務・渉外及び
 事務局、会員及び広告担当
 岡部 進

理事 坂口 清敏 (事業企画)

理事 森本 知久 (表彰・奨学)

理事 築城 修治 (表彰・奨学)

理事 宮林 良次 (教育及び人材育成)

理事 黒川 晴正 (教育及び人材育成)

理事 光根 裕 (教育及び人材育成)

監事 馬場 洋三

監事 加藤 元彦

II. 会員

平成 28 年度の会員数増減

| 会員 種別 | 前年 度末 | 入 会 | 退 会 | 死 亡 | 資格 変更 | | 当 年 度 末 | 増 減 |
|----------------|----------|--------|--------|--------|----------|----|------------------|--------|
| | | | | | 増 | 減 | | |
| 正会 員 | 1,750 | 56 | 172 | 11 | 60 | | 1,683 | △67 |
| 学生 会員 | 196 | 86 | 52 | | | 60 | 170 | △26 |
| 計 | 1,946 | 142 | 224 | 11 | 60 | 60 | 1,853 | △93 |
| 賛助 会員 口数 | 61 | 1 | 2 | | | | 60 | △1 |
| | 389 | 1 | 2 | | | | 388 | △6 |

支部別個人会員数、代議員数一覧

| 支 部 | 会員数 | | 代議員数 (定数) | |
|-----|--------|-----|-----------|-------|
| | 28 年度末 | 増減 | 27 年度 | 28 年度 |
| 北海道 | 120 | △13 | 7 | 7 |
| 東 北 | 311 | △12 | 21 | 19 |
| 関 東 | 823 | △43 | 55 | 57 |
| 関 西 | 353 | △14 | 22 | 25 |
| 九 州 | 207 | △19 | 14 | 14 |
| 海 外 | 39 | 8 | 0 | 0 |
| 計 | 1,853 | △93 | 119 | 122 |

III. 事務局

事務局長 岡部 進 (統括)

事務局次長 栗原 秀俊 (経理)

事務局職員 松崎 貴子 (人材育成、会員、総務)

事務局職員 尾野満里乃 (経理、庶務、受託事業)

事務局職員 富田明日香 (広報、受託事業)

臨時雇用職員 鶴岡 伸一 (経理、受託事業)

業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総 会

○第 140 次定時社員総会
 開催日 平成 28 年 3 月 29 日 (火)
 会 場 東京大学 本郷キャンパス
 工学部 2 号館 1 階 213 講義室
 (東京都文京区本郷 7 丁目 3-1)
 出席者 本人出席 45 名

- 委任状提出 53 名
議決権総数 98 個
代議員総数 122 名の過半数であり総会成立
- 議 事 1) 平成 27 年度事業報告および収支決算書審議の件
2) 平成 28 年度理事及び補欠の理事選任の件
3) 平成 28 年度監事選任の件
4) 役員報酬の件
5) 名誉会員授与の件
6) 議事録署名人選任の件
- 報告事項
 (1)平成 27 年度公益目的支出計画実施報告書
 (2)平成 28 年度事業計画および収支予算書
 (3)平成 28 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会 (平成 28 年度)

- 開催日 平成 28 年 3 月 9 日 (水)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 理事 17 名
監事 2 名
- 議 事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認
・会長挨拶
- 【審議事項】
 1) 前回 (平成 27 年度第 5 回) 理事会議事録案の審議
 2) 入会・退会案 審議
 3) 共催・協賛等案 審議
 4) 理事会呼称 (年度・回数) 変更 審議
 5) 支部教育事業助成申請 審議
 6) 鉱業奨学生採択案 審議
 7) 第 140 次定時社員総会議案及び招集案 審議
- 【報告事項】
 8) 「財務」担当業務執行理事報告
 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
 11) 「教育及び人材育成」, 「庶務、渉外及び事務局」, 「国際対外交流」担当業務執行理事報告
 12) 支部統括業務執行理事報告
 13) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 14) その他

○第 2 回理事会

- 開催日 平成 28 年 3 月 29 日 (火)
会 場 東京大学 本郷キャンパス
工学部 2 号館 1 階 213 講義室
(東京都文京区本郷 7 丁目 3-1)
- 出席者 理事 17 名
監事 2 名
- 議 事 1) 会長、副会長選定の件
2) 会長代行順位決定の件
3) 業務執行理事選定の件

○第 3 回理事会

- 開催日 平成 28 年 5 月 18 日 (水)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 理事 17 名
監事 2 名
- 議 事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶
・出席者自己紹介
- 【審議事項】
 1) 前々回 (平成 28 年度第 1 回) 理事会議事録案の審議
 2) 前回 (平成 28 年度第 2 回) 理事会議事録案の審議の件
 3) 入会・退会案の審議
 4) 共催・協賛等案審議の件
 5) 業務執行理事追加選任の審議
 6) 関係団体・委員会等派遣役員・委員の審議
 7) 平成 28 年度運営方針案及び理事担当職務案の審議
 8) 平成 28 年度選挙管理委員選任案の審議
- 【報告事項】
 9) 事務局人事関係報告
 10) Copper 2016 準備状況報告
 11) 人材育成検討委員会および教育センター報告
 12) 日本鉱業振興会研究助成、鉱業奨学生、少壮研究者報告
 13) 編集幹事会報告
 14) 支部報告
 15) 部門委員会報告
 16) その他

○第 4 回理事会

- 開催日 平成 28 年 7 月 22 日 (金)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 理事 16 名
監事 2 名
- 議 事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶
・出席者自己紹介
- 【審議事項】
 1) 前回 (平成 28 年度第 3 回) 理事会議事録案の審議
 2) 入会・退会案の審議
 3) 共催・協賛等案の審議
 4) 日本鉱業振興会への少壮研究者による海外科学技術調査候補者推薦案の審議
 5) 春季大会決算案の審議
 6) 資源・素材 2017 (札幌) / EARTH2017 共同開催案の審議
- 【報告事項】
 7) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
 8) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
 9) 「教育及び人材育成」、「財務」、「庶務、渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事

報告

- 1 0) 「国際対外交流」、「事業企画、立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 1 1) Copper 2016 準備状況報告
- 1 2) 支部統括及び「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 1 3) 部門委員会グループ 統括業務執行理事報告
- 1 4) その他

○第5回理事会

開催日 平成28年10月5日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 20名

監事 1名

議事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(平成28年度第4回)理事会議事録案の審議
- 2) 入会・退会案の審議
- 3) 共催・協賛等案の審議
- 4) 平成28年度代議員改選定数案の審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者、次期副会長候補理事候補者の理事会推薦案の審議
- 6) 資源・素材2017(札幌)／EARTH2017共同開催案の審議
- 7) 「(仮称)地熱エネルギー部門委員会」設立申請の審議

【報告事項】

- 8) 日本鉱業振興会「少壮研究者による海外科学技術研究調査助成」実施規則改訂作業報告
- 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 1 0) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 1 1) 「教育及び人材育成」、「財務」、「庶務、渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事報告
- 1 2) 「国際対外交流」、「事業企画、立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 1 3) Copper 2016 準備状況報告
- 1 4) 支部統括及び「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 1 5) 部門委員会グループ 統括業務執行理事報告
- 1 6) その他

○第6回理事会

開催日 平成28年12月13日(火)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 16名

監事 2名

議事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(平成28年度第5回)理事会議事録案の審議
- 2) 入会・退会案の審議

3) 共催・協賛等案の審議

4) 平成28年度表彰案の審議

5) 平成28年度支部教育事業助成金制度案の審議

6) 事務局長雇用契約の更新および契約年俸案の審議

7) 理事会推薦平成28年度理事・監事候補者案の審議

8) 秋季大会決算案の審議

9) 平成28年度決算予想、平成29年度事業計画、収支予算書案の審議

1 0) 環境工学連合講演会運営体制変更に伴う参加継続の可否等の審議

【報告事項】

- 1 1) 平成29年度代議員改選名簿報告(事務局)
- 1 2) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 1 3) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 1 4) 「教育及び人材育成」、「財務」、「庶務、渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事報告
- 1 5) 「国際対外交流」、「事業企画、立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 1 6) Copper 2016 準備状況報告
- 1 7) 支部統括及び「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 1 8) 部門委員会グループ 統括業務執行理事報告
- 1 9) その他

(3) 幹部会

○平成28年特別幹部会

開催日：平成28年4月19日(火)

会場：JXグループ六本木クラブ

出席者：岡田昌徳(会長)、月橋文孝(副会長)、大和田秀二(副会長)

陪席：堂岡芳隆(副会長秘書役)、岡部進(事務局長)

【打合せ事項】

- 1) 会長挨拶
- 2) 自己紹介
- 3) 年間運営方針
- 4) 年間スケジュール
- 5) 年間主要課題と担当理事の確認
- 5) その他

その他、理事会各回の開始前30分間に会長、副会長、が出席、副会長秘書役、事務局長が陪席し、理事会議案各件に対する意見交換、調整等を行った。

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：大和田秀二>
前年度、笹木前副会長を中心に、春季大会、秋季大会のあり方を根本に立ち戻って見直す作業に着手した。

この結果を受け、本年度は具体的な成案に落とし込むことを目標に、各支部、各部門委員会グループを代表する理事にお集まりいただき、議論を深めた。

2. 財務委員会 <委員長：岡部 進>

乃木坂ビル1階の賃貸契約は平成26年10月に終了し、11月以降空室となったが、平成29年3月に新規契約を締結。再び乃木坂ビル全館、空室無しの状況となった。

11月に開催した国際会議「Copper2016」の収益金については、共催団体である日本鉱業協会および協力をいただいた非鉄各社の賛同を得て、人材育成に活用することとし、平成29年度の決算時に教育事業特別会計に移管することとなった。

3. 編集・出版委員会 <委員長：中野博昭>

平成28年1月より「Journal of MMIJ」をWeb上(J-STAGE)で公開する完全オープンアクセス論文誌「Journal of MMIJ」と冊子体の会報誌「季刊 資源と素材」の刊行に移行した。

これに伴い、これまでの編集幹事会、編集委員会の体制を改め、常置委員会である編集・出版委員会の下に、投稿論文類の査読、公開に関する事項を所掌する論文誌委員会と会報誌の企画、編集、出版に関する事項を所掌する会報誌委員会をおき、「Journal of MMIJ」、「季刊 資源と素材」それぞれの刊行にあたっている。

<論文誌委員会>

- 平成28年第1回論文誌委員会
開催日：平成28年3月7日(月)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成28年度第1回「論文誌委員会」
開催日：平成28年6月7日(火)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室
- 平成28年度第3回「論文誌委員会」
開催日：平成28年12月21日(火)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室
- 平成29年度第1回「論文誌委員会」
開催日：平成29年3月10日(金)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室

<会報誌委員会>

- 平成28年第1回「会報誌委員会」
開催日：平成28年3月27日(日)
会場：東京大学 本郷キャンパス 工学部3号館32号会議室
- 平成28年第2回「会報誌委員会」
開催日：平成28年9月12日(月)
会場：岩手大学 12番教室

<会報誌委員会幹事会>

- 平成28年第1回会報誌委員会幹事会
開催日：平成28年1月26日(月)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成28年第2回「会報誌委員会幹事会」
開催日：平成28年7月4日(月)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室

- 平成28年第3回会報誌委員会幹事会
開催日：平成28年9月12日(月)
会場：資源・素材学会4階会議室
 - 平成29年第1回「会報誌委員会幹事会」
開催日：平成29年1月13日(金)
会場：資源・素材学会ビル4階会議室
- <Materials Transaction 編集委員会>

- 平成28年Materials Transactions 編集委員会
開催日：平成28年8月19日(金)
会場：オフィス東京A4会議室

4. 国際交流委員会 <委員長：大和田秀二>

春季大会、秋季大会のあり方を見直すなかで、国際会議との共同開催をひとつの選択肢として検討している。議論と並行して、2017年9月の秋季大会、資源・素材2017(札幌)とEARTH2017の共同開催を進めることとなった。

これに伴い、参加登録、参加費収納、講演登録、講演集原稿受付、英語版Web-siteなどのシステム改良、新規導入等に、実行委員会、事務局が協力して取り組んでいる。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：月橋文孝>

- 平成28年度第1回表彰・奨学委員会
開催日：平成28年7月26日(火)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成28年度第1回論文賞審査委員会
開催日：平成28年9月27日(火)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成28年度第2回論文賞審査委員会
開催日：平成28年11月10日(木)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成28年度第2回表彰・奨学委員会
開催日：平成28年12月8日(木)
会場：資源・素材学会4階会議室
- 平成28年度鉱業奨学制度委員会
平成28年度第3回表彰・奨学委員会
開催日：平成29年2月7日(火)
会場：資源・素材学会4階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：岡部 進>

平成27年12月から利用を開始した株式会社アトラスの新会員情報管理システムにより、事務局業務を受託している資源地質学会、岩の力学連合会との間で会員情報を共有することが可能になった。

また、メールマガジンの発行にも対応しており、今後会員サービスの充実に活用することが期待できる。システムの不備、不具合について株式会社アトラスとの間で積極的に協議の場を設け、改良を進めている。

7. 人材育成委員会 <委員長：岡部 進>

資源・素材教育センター「資源・素材塾2016」の項、参照

8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>
 本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担う JIS 規格 6 件についてのフォローを引き続き行っている。
9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：井上 亮>
 東北支部活動の項、参照
10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：田中幹也>
 関東支部活動の項、参照

| | | | |
|-----|-----|------|-------------------------|
| 論説 | 7 | | (1) |
| 論文 | 151 | △1 | (20) |
| 報告 | 8 | | (1) |
| 渡邊賞 | — | △6 | (0) |
| 小特集 | — | △91 | 総説(0)、論説(0)、論文(0)、報告(0) |
| 大特集 | — | △77 | 総説(0)、論説(0)、論文(0)、報告(0) |
| 合計 | 206 | △173 | |

(5) 選挙管理委員会

平成 28 年度選挙管理委員会
 委員長：羽柴公博
 委員：永井崇、天満則夫
 定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

本年から論文等はインターネット上（J-STAGE）で広く誰もが読めるオープンアクセス版「Journal of MMIJ」に生まれ変わった。印刷媒体では制約のあった論文の規定頁数を 6 ページから 10 ページへ拡大、また、カラー図表の掲載も投稿料（5 万円）内で可能となり、誌面構成がカラフルになった。受理後ただちに J-STAGE へ公開、その公開情報を学会ホームページとメールマガジンで周知している。

年間公開論文等の年間内訳は——

総説：4 本、論説：1 本、論文：20 本、報告：1 本の計 26 本（特集号は無し）。2016 年の投稿数（審査中および不採択の原稿を含む）は 47 本であった。

ちなみに昨年の論文等の年間内訳は——

総説：10 本、論説：8 本、論文：27 本、報告：3 本の計 48 本（特集 3 企画を含む）。2015 年の投稿数は 52 本。本年は特集企画がなかったとはいえ、投稿数の減少は否めない。論文投稿の増加を狙ってのオープンアクセス化であったが、所期の成果はいまだ達成できていない。当論文誌が、資源・素材分野において広く読まれ、投稿される安定したプラットフォームとなるべく改善に努めていく。2017 年は特集を実施予定。

「Journal of MMIJ」132 巻（2016 年）第 1～12 号の年間記事別ページ数

| 区分 | ページ 対前年 | | 内容、 ()内は編数 |
|----|------------|---|----------------|
| 総説 | 40 | 2 | (4) |

2. 会報誌「季刊 資源と素材」

一方、会員に向けた新しい会報誌「季刊 資源と素材」の印刷媒体での発行を開始した。年 4 冊（創刊号：1 月発行、春号：4 月発行、夏号：7 月発行、秋号：10 月発行）の季刊誌である。毎号平均 100 ページ強の読み応えのある会報誌として会員からも概ね好評をいただいている。

誌面構成は、①アカデミック、②インダストリー、③ネットワークング、④ヒストリー、⑤エッセイ、⑥情報提供の 6 柱とし、誌面バランスを会報誌委員会（年 2 回の幹事会／春・秋季大会前日の委員会）で調整する。今のところ企画および原稿は潤沢に入っている。企画内容の維持および当会報誌の相乗効果を「Journal of MMIJ」にどのように結び付けていくかは今後の課題である。現在、論文誌「Journal of MMIJ」の要旨紹介および総説・論説の転載を実施している。

「季刊 資源と素材」1 巻（2016 年）創刊号～秋号の年間記事別ページ数

| 区分 | ページ 対前年（J of MMIJ と比較） | 内容、 ()内は編数 |
|----------|------------------------------|---|
| アカデミック | 51 | 書評 (2)、この問題を解いてみる！(4)、湿式の注目文献 (2)、分析・実験装置紹介 (2)、明治日本の産業革命遺産 (1)、石の上にも三年 (2) |
| インダストリー | 20 | 各社 CSR の取り組み (2)、安全とヒヤリハット (3)、海外勤務便り (1)、鉱山・製錬所・事業所の紹介 (1)、職場紹介 (3) |
| ネットワークング | 46 | 若手研究者・技術者の紹介 (8)、新春 会長・副会長対談 (1)、資源素材塾 OBOG の輪 (4)、会員のひろば (3)、産官学ニ |

| | | |
|-------------------------|-----|---|
| | | ユーウェーブ (7) |
| ヒストリー | 31 | 製錬の歴史 (2)、たかしの扉 (4)、特別寄稿 (1) |
| エッセイ | 37 | 資源と素材と趣味 (2)、鉱物ものがたり (4)、陳の突撃レポート (2)、MMIJ なんでも比較情報室 (2)、資源・素材系女性のつづやき (2)、ちよらくんと小石 (1) |
| 小計 (A) | 185 | |
| 資源・素材塾報告 | 28 | |
| 支部／部門委員会活動報告ほか | 24 | 支部教育活動報告 (4)、部門委員会報告 (1)、現場担当者会議聴講記 (1) |
| 国際会議参加報告 | 7 | (3) |
| Journal of MMIJ 和文抄録 | 12 | |
| Journal of MMIJ 総説・論説転載 | 33 | (3) |
| 行事カレンダー (会告) | 109 | 会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部門委員会入会案内、会報誌委員主な担当 |
| 大会案内 | 15 | 春 (2)、秋 (2) |
| 事務局から | 5 | (4) |
| 会長挨拶 | 1 | △1 |
| 役員紹介／受賞者一覧 | 9 | 1 |
| 大会記・見学記 | 3 | 春 (1) |
| 事業報告他 | 53 | 10 事業報告、決算事業計画、予算 |
| 目次 | 4 | |
| 表紙 (含・広告) | 12 | 表 1+表 3+表 3 |
| 小計 (B) | 315 | |
| 合計 (A+B) | 500 | |

3. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集
 春季大会プログラム・要旨集 平成 28 年度 (2016 年)
 104 p.
 春季大会講演集 平成 28 年度 (2016 年) Web 公開
 大会プログラム・要旨集 資源・素材 2016 (盛岡)
 154 p.

大会講演集 資源・素材 2016 (盛岡) Web 公開

4. 平成 28 年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集
 これまで日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」から鉱山部門、製錬部門、新材料部門の資料集を冊子版「Journal of MMIJ」の 6 号に収録していたが、今年度より Web 上での公開に移行した。これに伴い、これまで対象外であった、分析部門、保全部門の資料集も収録することとなり、完全なアーカイブ化が可能になった。学会ホームページにおいて会員限定で公開している。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成 28 年 3 月 28 日 (月) ～30 日 (水)
 会場 東京大学 本郷キャンパス
 参加者 482 名 (正会員 280、学生会員 64、非会員 131、招待 7)

企画発表 57 件 (7 セッション)

「低炭素社会構築のための CCS」
 「資源探査と大規模データプロセッシング」
 「粉体精製技術を駆使した環境材料開発の最前線」
 「Copper2016 プレシンポジウム」
 「資源経済と資源循環のリンケージによる新たな展開」
 「高温プロセスによる新素材の展開」
 「鉱業史」

一般講演 123 件

交流会 東京大学山上会館談話ホール
 参加者 130 名

○秋季大会

開催日 平成 28 年 9 月 13 日 (火) ～9 月 15 日 (木)
 会場 岩手大学 理工学部キャンパス
 参加者 626 名 (正会員 364 名、学生会員 65 名、非会員 194 名、招待 3 名)

市民参加特別講演会

「岩手大学における震災復興の取り組み」
 岩手大学 理事・副学長 菅原悦子
 「資料にみる大島高任」
 岩手県立博物館 歴史部門 専門学芸調査員 笠原雅史

企画発表 159 件 (20 セッション)

「最近の採掘技術に関するトピック」
 「露天採掘場の残壁管理」
 「若手研究者による素材研究の展開 IV」
 「回転炉における燃焼技術の現状と課題」
 「グリーンアジアのための国際資源戦略」
 「土壌と廃棄物を考える」
 「資源学への文系からのアプローチ」
 「オペランド計測の最先端」

「低炭素社会構築のための CCS」
「JOGMEC における自然力活用型坑廃水処理技術開発 ～実用化へ向けて～」
「新しい PGM 抽出法開発の最前線」
「銅鉱石中の不純物除去に寄与する粉体精製技術」
「松川 50 周年にあたってー地熱発電これまでの 50 年、これからの 50 年」
「第 2 回資源・素材塾ネットワーク」
「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」
「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」
「YAR014ー『岩』を調べる『手』」
「鉱業史」
「ワイヤロープ」
「選鉱・リサイクルにおける自動識別・制御技術」
一般講演 65 件
ポスター発表 一般 4 件、若手 71 件
交流会 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング
参加者 150 名
見学会 (9 月 16 日)
「地球・資源」コース
(太平洋セメント株式会社、大船渡工場、龍振
鉱業株式会社大船渡鉱山 (大船渡市))
参加者 53 名
「プロセス・素材」コース
(八戸製鉄株式会社八戸製錬所 (青森県八戸市)、
大平洋金属株式会社、釜石市立鉄の歴史館、橋
野鉄鉱山 (岩手県釜石市))
参加者 23 名
「環境・リサイクル」コース
(DOWA メタルマイン株式会社、DOWA エコシステ
ム株式会社 (秋田県鹿角郡小坂町、大館市))
参加者 27 名

(3) 国際会議「Copper 2016」

カナダの MetSoc-CIM、チリの IIMCh、ドイツの GDMB、米国の TMS と SME と共同、持ち回りで開催している国際銅会議の第 9 回となる「Copper 2016」を 11 月 13 日 (日) から 18 日 (金) の間、神戸国際会議場および隣接するポートピアホテルを主会場として開催した。日本での、またアジア圏での初開催となった今回、国内では日本鉱業協会が共催団体として、非鉄各社を中心とする産業界の取り纏めにご尽力くださり、海外 30 ヶ国から 300 名、国内から 447 名の参加者、基調講演 10 件、一般講演 262 件、企業展示 35 件、ショートコース 2 件、ワークショップ 1 件、ポストコンファレンスツアー 3 コースと、当初の計画を大きく上回る規模での開催となった。冊子体講演集の刊行は 2017 年度に持ち越したが、これを除く全体の収益は 700 万円超となった。

(4) 表彰

平成 27 年度表彰 (平成 28 年 3 月表彰)

- 【第 18 回 学術功績賞】(1 件)
○河原正泰 (熊本大学 教授)「低品位複雑難処理鉱及び製錬副産物の処理に関する研究」
- 【第 41 回 論文賞】(3 件)
○「Evaluation of Energy Recovery from Laboratory Experiments and Small-scale Field Tests of Underground Coal Gasification (UCG)」
〔Journal of MMIJ Vol.131 (2015) p.203-218〕
Faqiang SU, Ken-ichi ITAKURA (Muroran Institute of Technology), Gota DEGUCHI (Underground Resources Innovation Networks), Koutarou OHG (Hokkaido University), Mamoru KAIHO (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)
○「Separation of Nickel and Cobalt Utilizing Selective Reduction of Nickel in Acidic Aqueous Solution」
〔Materials Transactions, Vol.56 (2015), No.3 pp.340 to 347〕
Sakae Shirayama, Tetsuya Uda (Kyoto University)
○「酸化マグネシウム系不溶化剤によるヒ素 (V) 汚染土壌の不溶化処理」
〔Journal of MMIJ Vol.129 (2013) p.650-656〕
鈴木祐麻, 中村 哲, 片山ひとみ, 新苗正和 (山口大学), 中田英喜, 藤井啓史, 田坂行雄 (宇部興産)
- 【第 41 回 奨励賞】(3 件)
○玉村修司 (公益財団法人北海道科学技術総合振興センター幌延地圏環境研究所地下水環境研究グループ研究員)
「地層内有機物の分析と微生物を利用したメタン変換技術に関する研究」
○姜 正信 (韓国地質資源研究院 上級研究員)
「選択塩化法によるレアメタルの新製錬法の開発」
○鈴木祐麻 (山口大学理工学研究科環境共生系専攻 講師)
「重金属類汚染土壌の原位置処理に関する研究」
- 【第 17 回 若手ポスター賞】(6 件)
○「中温作動型燃料電池用プロトン伝導性ガラスの電解質の作製」
山口拓哉, 小俣孝久 (大阪大学), 西井準治 (北海道大学), 山下俊晴, 川副博司 (川副フロンティアテクノロジー)
○「Ag 配線代替を目指した Cu ナノ粒子の積層・微配線化技術の創製」
鈴木一平, 横山 俊, 高橋英志, 田路和幸 (東北大学)
○「ニッケル基超合金スクラップからレニウムをリサイクルする新技術の開発」
八木良平, 岡部 徹 (東京大学)

- 「高炉スラグセメント添加による粘性土からのヒ素溶出挙動の変化」
遠藤優香, 藤永良太, 五十嵐敏文 (北海道大学), 山本隆弘 (パシフィックコンサルタンツ)
- 「加圧酸浸出法における硫砒銅鉱の浸出挙動」
生沼竜二, 芳賀一寿, 宗田俊彦, 柴山 敦 (秋田大学)
- 「マイクロフォーカス X 線 CT を用いた地下圏バイオメタン生成に関する褐炭の微細構造変化の観察」
田中 翔, 福田大祐, 川崎 了 (北海道大学), 荒牧憲隆, 金子勝比古 (北海道科学技術総合振興センター 幌延地圏環境研究所)

平成 28 年度表彰 (平成 29 年 3 月表彰)

【第 91 回 渡辺賞】(1 件)

- 「日本初の商業規模地熱発電の開発成功 (松川地熱発電所)」
日本重化学工業株式会社, 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター

【第 19 回 学術功績賞】(2 件)

- 山富二郎 (東京大学名誉教授)
「採鉱学と鉱山における岩盤工学の応用研究」
- 平島 剛 (九州大学 教授)
「微粒子分離工学に関する一連の研究」

【第 42 回 論文賞】(3 件)

- 「地層内バイオメタン生成に関する宗谷夾炭層での有機物分解促進に関する検討」
[Journal of MMIJ 132(2016), p. 71-79]
荒牧憲隆, 玉村修司, Alam A. K. M. Badrul (北海道科学技術総合振興センター幌延地圏環境研究所), 山本慎一, 重吉八郎 (三菱マテリアル), 金子勝比古 (北海道科学技術総合振興センター幌延地圏環境研究所)
- 「高品位銅マットからの Ni, Co 濃縮相の抽出分離」
[Journal of MMIJ 131(2015), p. 487-496]
門前兼廣, 松尾伸也, 小俣孝久 (大阪大学)
- 「アルカリ浸出と沈殿処理による四面銅鉱からのヒ素およびアンチモン除去プロセスの開発」
[Journal of MMIJ 131(2015), p. 27-32]
芳賀一寿, バトナサン アルタンスック, 柴山 敦 (秋田大学)

【第 42 回 奨励賞】(2 件)

- 谷ノ内勇樹 (東京大学生産技術研究所 助教)
「化学熱力学に基づくレアメタルのリサイクルプロセスの開発」
- 武川順一 (京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 助教)
「全波形逆解析のための新しい順問題差分法の開発」

【第 18 回 若手ポスター賞】(6 件)

- 「エネルギー作物に対する熱・アルカリ前処理がメタン

発酵に及ぼす影響の検討」

森 康平, 楠田 啓, 大土井克明, 日下英史, 陳 友晴, 馬淵 守 (京都大学), 松本洋俊 (株式会社アミタ持続可能経済研究所)

- 「含砒素硫化鉱物微粒子のマイクロバブル浮選」
佐野直幸, 日下英史 (京都大学)
- 「CO₂ 地中貯留法開発のための岩石における超臨界 CO₂ の浸透特性に関する研究」
越前壮一, 橋田俊之 (東北大学)
- 「酒石酸鉄錯体を用いたクロロメタン類の光分解法の開発」
三橋実季, 中澤 廣, 晴山 渉 (岩手大学)
- 「亜鉛電解採取用高 Ag 含有 Pb-Ag アノードの硫酸浴中における基礎的なアノード特性」
ホアン ティー スーン, 柴山 敦, 川村 茂, 高崎康志, 芳賀一寿 (秋田大学)
- 「有機シリカ系薄膜の被覆による非晶質ポリマーの有機溶剤耐性向上」
神澤大基, 米田 真, 宇都宮徹, 一井 崇, 杉村博之 (京都大学)

(5) 資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた内容での 4 年目、「資源・素材塾」と名称を変更しての 3 年目となる。海外鉱山・製錬所等研修は石炭エネルギーセンターに業務委託して実施した。また、支部教育事業助成制度も 4 年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及び石炭エネルギーセンターの賛助会費増口の他、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾 2016」の合宿講座は 8 月 20 日～30 日までの 11 日間、例年同様、都内錦糸町にある DOWA ホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が 25 名、「非鉄製錬コース」が 16 名である。受講生の内訳は、北海道大学 5 名、岩手大学 6 名、秋田大学 5 名、東北大学 4 名、千葉大学 2 名、筑波大学 1 名、早稲田大学 6 名、東京大学 3 名、京都大学 1 名、愛媛大学 1 名、高知大学 1 名、九州工業大学 1 名、九州大学 5 名。また、学年別構成は、学部 3 年生 9 名、4 年生 5 名、大学院修士課程 1 年生 27 名であった。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を一層充実させることができた。また、英語プレゼンテーション演習には、昨年に引き続き英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

合宿期間中の工場見学は、太平洋セメント埼玉工場、及び武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメントが協調採掘を行っている武甲山の石灰石鉱山、JX 金属の日立事業

所・磯原工場を訪問。関係各位に大変お世話になった。

合宿後に2泊3日で国内鉱山・製錬所等研修を2コース実施し、北海道コース（釧路コールマイン、豊羽鉱山）に4名、九州コース（三井串木野鉱山赤石鉱山・串木野鉱山、住友金属鉱山菱刈鉱山、日本地下石油備蓄串木野事業所）に10名が参加した。

さらに海外研修は9月19日～29日まで北米および豪州の2コースを例年同様石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施。各コース6名ずつ、合計12名の学生が参加した。

(6) 鉱業奨学金の貸与

<平成27年度選考・28年度貸与開始>

【大学4年次（1年間）】

梶尾 知広（北海道大学工学部 環境社会工学科）

【大学院修士課程（2年間）】

高津 桃子（北海道大学工学部 環境社会工学科）

【大学院修士課程（2年間）】

久保田 洋平（室蘭工業大学機械航空創造系学科）

<平成28年度選考・29年度貸与開始>

6名程度に貸与予定

(7) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

大野 光一郎（九州大学大学院 工学研究院・准教授）

(8) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

26-1 「二液相間に生成・分離するエマルジョンの高精度な移動現象解析モデルの開発」

（夏井俊悟）710千円

26-2 「めっき膜を前駆体とした太陽電池用リン化合物半導体の成膜」

（野瀬嘉太郎）710千円

26-3 「国内外鉱山・製錬所等研修ネットワークの開発」

（岡部 進）660千円

26-4 「世界の銅製錬技術の現状に関する調査」

（山口勉功）660千円

【継続】

27-1 「選鉱・リサイクルにおける自動識別・制御技術に関する調査研究」

（古屋仲茂樹）660千円

27-2 「陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の開発とビッグデータ処理に関する調査研究」

（木崎彰久）660千円

27-3 「地圏環境インフォマティクスの高度化と休廃止鉱山周辺の環境評価技術の開発」

（土屋範芳）760千円

27-4 「常温で成形・量産可能な機能性メソポーラスシリカの新規作製法の開発とその応用」

（藤野 茂）710千円

【新規】

28-1 「やろう会を中心とした若手研究者・技術者の鉱山開発・維持管理手法の習得および岩盤工学の新たな展開に関する調査研究」

（奈良禎太）560千円

28-2 「持続可能な資源供給システムに関する調査研究」

（別所昌彦）560千円

（合計）6,650千円

(9) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度に引き続き（公財）新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(10) 受託事業

【（一社）日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野」における平成28年度技

術者教育プログラム認定審査業務

【資源地質学会】事務局業務

【（一社）岩の力学連合会】事務局業務

【環境資源工学会】事務局業務

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

○支部長：藤井義明

（任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日）

○副支部長：松本裕之、広吉直樹

（任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日）

○幹事：原田周作（～平成28年6月総会）、加藤昌治

（留任）、胡桃澤清文（留任）、小玉齊明（留任）、

玉村修司（留任）、福田大祐（留任）、濱中晃

弘（留任）、伊藤真由美（平成28年6月総会

～）、中島一紀（平成28年6月総会～）

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目

北海道大学工学部 環境社会工学科

資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 28 年 6 月 18 日 13:00～13:30

会 場：室蘭工業大学 教育・研究 1 号館

議事および報告：

- [1]平成 27 年度事業報告および決算報告
- [2]平成 28 年度事業計画および予算の確認
- [3]平成 29 年度事業計画および予算
- [4]平成 28 年度支部役職
- [5]支部活性化事業基金

○第 1 回常議員会

開催日：平成 28 年 4 月 21 日 15:00～17:00

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]平成 27 年度事業報告および決算報告
- [2]平成 28 年度事業計画および予算の確認
- [3]平成 29 年度事業計画および予算
- [4]平成 28 年度支部役職
- [5]平成 28 年度若手研究者支援事業
- [6]平成 28 年度資源・素材フォーラム
- [7]平成 28 年度若手研究者支援事業
- [8]平成 29 年度支部総会・春季講演会
- [9]平成 29 年度資源・素材学会秋季大会

○第 2 回常議員会

開催日：平成 28 年 10 月 13 日 15:00～16:00

会 場：北大工学部工学部 C309 室

議 事：

- [1]平成 29 年度支部選出代議員候補者
- [2]平成 29 年度支部役職
- [3]支部活性化事業基金
- [4]平成 28 年度資源・素材フォーラム
- [5]平成 29 年度支部総会および春季講演会
- [6]平成 29 年度資源・素材学会秋季大会

○第 1 回幹事会

開催日：平成 28 年 4 月 21 日 13:00～15:00

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]平成 27 年度事業報告および決算報告
- [2]平成 28 年度事業計画および予算の確認
- [3]平成 29 年度事業計画および予算
- [4]平成 28 年度支部役職
- [5]平成 28 年度若手研究者支援事業
- [6]平成 28 年度資源・素材フォーラム
- [7]平成 28 年度若手研究者支援事業
- [8]平成 29 年度支部総会・春季講演会
- [9]平成 29 年度資源・素材学会秋季大会

○第 2 回幹事会

開催日：平成 28 年 8 月 25 日 13:00～15:00

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]平成 28 年度若手研究者支援事業
- [2]平成 29 年度支部総会・春季講演会

[3]平成 28 年度資源・素材フォーラム

[4]平成 29 年度資源・素材学会秋季大会

[5]平成 28 年度資源素材学会各賞の推薦

○第 3 回幹事会

開催日：平成 28 年 10 月 13 日 14:00～15:00

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]平成 29 年度支部選出代議員候補者
- [2]平成 29 年度支部役職
- [3]支部活性化事業基金
- [4]平成 28 年度資源・素材フォーラム
- [5]平成 29 年度支部総会および春季講演会
- [6]平成 29 年度資源・素材学会秋季大会

※メール持ち回り幹事会 随時開催

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

【講演会，見学会】

○支部春季講演会

開催日：平成 28 年 6 月 18 日 13:40 - 16:45

会 場：室蘭工業大学 教育・研究 1 号館

講 演：32 件

懇親会：アスコット

講演集：有り

○支部主催 特別講演会 1

開催日：平成 28 年 6 月 18 日 17:00 - 18:00

会 場：室蘭工業大学 教育・研究 1 号館

講 師：秋田藤夫氏(北海道立総合研究機構地質研
所)

講演タイトル：「北海道における地熱資源開発の現状と
課題」

参加者：54 名

○支部主催 特別講演会 2

開催日：平成 28 年 6 月 30 日 14:45-16:15

会 場：北大工学部 C212

講 師：Assoc. Prof. Serkan Saydam (The University of
New South Wales, Australia)

講演タイトル：Mining on Mars

参加者：48 名

○支部主催 特別講演会 3

開催日：平成 28 年 7 月 4 日 13:00～17:30

会 場：北海道大学工学部 A 棟 A151 会議室

講演会タイトル:International Workshop on Water-
mineral Interactions (講演数 6 件)

参加者：35 名

○支部主催 特別講演会 4

開催日：平成 28 年 7 月 28 日 16:30-18:00

会 場：北海道大学工学部 C213 教室

講演会タイトル：石油と天然ガス (LNG) ～生産・消
費市場からのメッセージ～

講師：井上 修平 氏 (双日 顧問)

参加者：14名

○支部共催 特別講演会 1

開催日：平成28年12月13日（火）16:30-18:00

会場：北海道大学工学部 A 棟 A101 会議室

講師：日本CCS調査株式会社 常務取締役 プラン
ト本部長 澤田 嘉弘氏

講演タイトル：「地球温暖化と世界の CCS の現状及び
苫小牧における CCS 実証試験について」

参加者：12名

主催：北海道大学大学院工学研究院 環境循環システ
ム部門

○支部主催 資源・素材フォーラム

開催日：平成27年12月22日 13:30~17:30

会場：北海道大学学術交流会館 2F 講堂

タイトル：「地熱開発の現状とその将来」

後援：日本地熱学会、北海道大学大学院工学研究院
環境循環システム部門

参加者：101名

○支部主催 特別講演会 5

開催日：2017年1月19日 16:30-18:00

場所：北海道大学工学部 C208 教室

講師：シバクマル・カラケル先生（豪州ウロンゴン大
鉱山学科准教授）

講演会タイトル：オーストラリアにおける石炭採掘

参加者：11名

○支部後援：第7回次世代地盤改良技術に関するワークシ
ョップ（CPD 対象）（7th New Ground Improv
ement Technique 2016: NGIT2016）

開催日：平成29年1月19日 13:00~17:30

会場：寒地土木研究所

主催：国立研究開発法人 土木研究所
公立大学法人 富山県立大学

参加者：50名

○支部後援 第55回試錐研究会

日時：平成29年2月23日 13:15~17:30

会場：札幌サンプラザ 2階 「金枝の間」

主催：北海道立総合研究機構地質研究所

【支部主催の若手支援事業】

○平成28年度春季講演会 若手優秀講演賞の選出
および授与

開催日：平成28年6月18日

会場：室蘭工業大学 教育・研究1号館

○平成28年度若手見学会

開催日：平成28年6月18日 8:00~12:00

見学先：洞爺湖温泉利用共同組合

○平成28年度資源・素材学会北海道支部春季講演会
要旨集代金補助事業

開催日：平成28年6月18日

会場：室蘭工業大学 教育・研究1号館

○平成28年度北海道資源・素材フォーラム資料集
代金補助事業

開催日：平成28年12月22日 13:30~17:30

会場：北海道大学学術交流会館 2F 講堂

（2）東北支部

1. 役職

○支部長：井上 亮

○副支部長：駒井 武

○幹事：齊藤 貢，木崎彰久，佐藤義倫，渡邊則昭

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成28年7月7日（木）

会場：東北大学大学院環境科学研究科新棟

出席者：55名（内委任状：27名）

議事：

[1]平成27年度会務報告

[2]平成27年度会計報告

[3]平成28年度事業計画案

[4]平成28年度予算案

[5]その他

○第1回常議員会

開催日：平成28年3月16日（水）

場所：東北大学多元物質科学研究所
素材1号館2階交流室

出席者：14名（内委任状：9名）

議事：

[1]改選代議員および支部常議員候補者について

[2]平成27年度活動報告

[3]平成27年度決算報告

[4]平成28年度事業計画案について

[5]平成28年度予算案について

[6]その他

○第2回常議員会（メール審議）

開催日：平成28年6月25日（土）~6月30日（木）

方式：メール審議

回答者：17名

議事：平成28年度事業計画案について

○第3回常議員会（メール審議）

開催日：平成28年12月6日（火）~12月11日（日）

方式：メール審議

回答者：15名

- 議 事：平成 28 年度改選代議員候補者について
- 第 4 回常議員会（メール審議）
開催日：平成 29 年 2 月
方 式：メール審議
議 事：
[1] 平成 28 年度活動報告について
[2] 平成 28 年度会計報告について
[3] 平成 29 年度事業計画案について
[4] 平成 29 年度予算案について
[5] 異動に伴う改選代議員および常議員について
[6] 平成 29 年度幹事について
[7] その他
- 第 1 回幹事会
開催日：平成 28 年 3 月 16 日（水）
場 所：東北大学多元物質科学研究所
素材 1 号館 2 階交流室
出席者：4 名
議 事：
[1] 改選代議員および支部常議員候補者について
[2] 平成 27 年度活動報告案について
[3] 平成 27 年度決算報告案について
[4] 平成 28 年度事業計画案について
[5] 平成 28 年度予算案について
[6] その他
- 第 2 回幹事会（メール審議）
開催日：平成 28 年 6 月 25 日（土）～6 月 30 日（木）
方 式：メール審議
回答者：6 名
議 事：平成 28 年度事業計画案について
- 第 3 回幹事会（メール審議）
開催日：平成 28 年 12 月 2 日（金）～12 月 5 日（月）
方 式：メール審議
回答者：6 名
議 事：平成 29 年度改選代議員候補者案について
- 第 4 回幹事会（メール審議）
開催日：平成 29 年 2 月
方 式：メール審議
議 事：
[1] 平成 28 年度活動報告案について
[2] 平成 28 年度会計報告案について
[3] 平成 29 年度事業計画案について
[4] 平成 29 年度予算案について
[5] 異動に伴う改選代議員および常議員について
[6] 平成 29 年度幹事について
[7] その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 平成 28 年度東北支部春季大会＜主催＞
開催日：平成 28 年 7 月 7 日（木）
会 場：東北大学大学院環境科学研究科新棟

- 出席者：55 名
講 演：2 件（特別講演）
35 件（ポスターセッション）
講演資料集 有
- 日本素材物性学会特別講演会＜共催＞
開催日：平成 28 年 7 月 26 日（火）
会 場：秋田大学国際資源学部 1 号館第 1 会議室
主 催：日本素材物性学会
出席者：31 名
講 演：2 件
- 平成 28 年度若手の会＜主催＞
開催日：平成 28 年 10 月 30 日（日）～31 日（月）
会 場：秋田芸術村温泉ゆぼぼ
出席者：48 名
講 演：特別講演（3 件）
春季大会ポスター賞受賞者講演（3 件）
ポスターセッション（23 件）
- 第 25 回素材工学研究懇談会＜後援＞
開催日：平成 28 年 11 月 16 日（水）～11 月 17 日（木）
会 場：東北大学片平さくらホール
主 催：東北大学多元物質科学研究所
出席者：65 名
講 演：8 件
- 第 7 回サステナブル理工学研究センターシンポジウム
＜共催＞
開催日：平成 28 年 12 月 12 日（月）
会 場：東北大学片平さくらホール
主 催：東北大学多元物質科学研究所サステナブル
理工学研究センター
出席者：67 名
講 演：6 件
- 第 9 回製鉄・資源に関する Workshop（還元研究会）＜共催＞
開催日：平成 29 年 1 月 19 日（木）～20 日（金）
会 場：作並温泉 一の坊
主 催：東北大学大学院環境科学研究科
日本鉄鋼協会資源・エネルギーフォーラム
出席者：29 名
講 演：10 件

(3) 関東支部

1. 役職（任期は全て 1 年）

- 支部長：田中幹也
○副支部長：森本知久、森田一樹
○主幹事：古屋仲茂樹
○幹 事：天満則夫、及川寧己、大木達也、月橋文孝、岡部徹、白山栄、松浦宏行、ドドビバ ジョルジ、小山和也、永井崇、山口勉、山口周、不破章雄、大和田秀二、所千晴、岩見幸二、宇都宮公昭、峰義博、小林義文、安井伸弘、飯塚茂、斎藤

雅典、富田新二、大川滋之、瓦吹亮、初谷和則、
高木裕治、岡部進

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
一般社団法人 資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 28 年 5 月 17 日(火)
会 場：東京大学工学部 4 号館 205 号講義室
出席者：17 名、委任状 223 名
議 事：
[1] 平成 27 年度事業報告
[2] 平成 28 年度事業計画
[3] 平成 27 年度決算報告
[4] 平成 28 年度予算案
[5] その他

○第 1 回常議員会

開催日：平成 28 年 7 月 27 日(水)
メール会議
議 事：
[1] 平成 28 年度事業計画
[2] 平成 28 年度予算
[3] その他

○第 2 回常議員会

開催日：平成 28 年 10 月 18 日(火)
会 場：東京大学工学部 4 号館 205 号会議室
出席者：出席 14 名、委任状 23 名
議 事：
[1] 夏の交流会の開催報告
[2] 平成 29 年度支部長候補の選出
[3] 平成 29 年度代議員の推薦に関して
[4] 平成 28 年度支部教育事業助成金交付申請に
ついて
[5] その他

○第 1 回幹事会

開催日：平成 28 年 5 月 17 日(火)
会 場：東京大学工学部 4 号館 205 号講義室
出席者：幹事 18 名
議 事：
[1] 平成 28 年度支部幹事について
[2] 平成 28 年度関東支部事業について
・資源・素材・環境技術と研究の交流会
・見学会、講演会の開催
・共催・協賛事業
・春季講演大会

○第 1 回春季講演大会プログラム委員会

開催日：平成 29 年 1 月 20 日(金)
会 場：資源・素材学会 会議室
議 事：春季大会プログラム編成

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 13 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」開催

<主催>

開催日：平成 28 年 8 月 3 日(水)
会 場：つくば国際会議場多目的ホール
参加者：127 名
内 容：
[1] 企業によるブースセッション 9 社
[2] 学生・若手研究者によるポスターセッション
[3] 意見交換会
[4] 優秀ポスター賞表彰 (5 名)

○「第 13 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」 優秀ポスター賞受賞者の秋季講演大会ポスターセッションへの派遣 (4 名)

(4) 関西支部

1. 役職

○支部長：三ヶ田均 (任期 1 年)
○副支部長：武部博倫 (任期 1 年)
○幹 事 (庶務)：武川順一 (任期 1 年)
(会計)：安田幸司 (任期 1 年)

2. 支部所在地

〒615-8540 京都府京都市西京区京都大学桂
京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○第 3 回常議員会・幹事会

開催日：平成 28 年 5 月 17 日(火)
会 場：京都大学楽友会館
出席者：本人出席 12 名+委任状 17 名、合計 29 名
議 事：
[1] 平成 27 年度事業報告/会計報告の確認
[2] 平成 28 年度支部役員案の確認
[3] 平成 27 年度事業計画/予算案の確認
[4] 平成 28 年度支部総会議事次第の確認

○平成 27 年度関西支部総会

開催日：平成 28 年 5 月 17 日(火)
会 場：京都大学楽友会館
議 事：
[1] 平成 27 年度事業報告

- [2] 平成 27 年度会計報告
- [3] 平成 28 年度支部役員案
- [4] 平成 28 年度事業計画案
- [5] 平成 28 年度予算案

○第 1 回常議員会・幹事会

開催日：平成 28 年 10 月 27 日(木)

会 場：京都大学総合研究 10 号館 154 会議室

出席者：本人出席 11 名＋委任状 16 名，合計 27 名

議 事：

- [1] 平成 29 年度支部選出理事候補者および同補欠の選出について
- [2] 平成 29 年度支部選出代議員候補者および同補欠の選出について
- [3] 平成 29 年度常議員及び幹事の選出について
- [4] 第 13 回「若手研究者・学生のための研究発表会」の実施について

○第 2 回常議員会・幹事会

開催日：平成 28 年 12 月 9 日(金)

会 場：京都大学サテライト講習室

出席者：本人出席 12 名＋委任状 16 名，合計 28 名

議 事：

- [1] 平成 29 年度支部役員の確認
- [2] 若手研究者・学生のための研究発表会・優秀発表者の選出について
- [3] 奨励賞の推薦について
- [4] 第 9 回「学生のための製錬現場研修会」の実施について

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○学生のための製錬現場研修会＜主催＞

開催日：平成 28 年 9 月 7 日(水)～8 日(木) [1泊2日]

会 場：三井金属鉱業(株) 竹原製錬所
日比共同製錬(株) 玉野製錬所

参加者：27 名(学生 22 名，引率教員 5 名)

○若手研究者・学生のための研究発表会＜主催＞

開催日：平成 28 年 12 月 9 日(金)

会 場：キャンパスプラザ京都

参加者：81 名

講 演：40 件

優秀発表賞：9 件

- ・扶瀬 聡史(京都大学)
- ・Sajjad Amani (Kyoto University)
- ・玉置 和志(京都大学)
- ・菊地 海斗(京都大学)
- ・渡辺 旺智(京都大学)
- ・松嶋 悠太(京都大学)
- ・馬場 浩太(京都大学)
- ・塚越 詩織(京都大学)
- ・木村 秀平(同志社大学)

○外国人研究者を囲む研究懇談会の実施

①開催日：平成 28 年 6 月 27 日(月)

講師：Roland Horne 教授(スタンフォード大学地球・エネルギー・環境科学部エネルギー資源工学科)

演題：Fracture characterization using nanoparticle tracers ほか

会場：京都大学桂キャンパス グローバルホール人融

②開催日：H28 年 8 月 10 日(水)

講師：Prof. Dr. Steven Constable (Scripps Institution of oceanography)

演題：電磁探査手法を用いたガスハイドレートマッピング

会場：京都大学桂キャンパス C1-191 講義室

(5) 九州支部

1. 役職

○支部長：笹木圭子(任期：28 年度)

○副支部長：太田能生(任期：28 年度)

○幹 事：齊藤敬高，沖部奈緒子，菅井裕一，笹岡孝司，佐藤晃，村田貴広，高須登実男，伊藤秀行，小林繁夫，久保裕也(任期：28 年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院
地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会(書面併用)

開催日：平成 28 年 3 月 3 日(木)

議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」の受賞者 6 名を選考

- 松岡雅也(九産大・工・4 年)
- 村上源(九大・工・4 年)
- 越智実(九大・工・4 年)
- 川嶋晃平(熊大・工・4 年)
- 後藤晃宏(長大・工・4 年)
- 三橋向輝(福工大・工・4 年)

○第 1 回幹事会(書面併用)

開催日：平成 28 年 4 月 21 日(木)

会 場：福岡天神・光ビル

出席者：16 名

議 事：

- [1] 第 142 回常議員会/H28 年度支部総会議題/春季例会の打合せ
- [2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の打合せ
- [3] その他の事業計画に関する協議

○第142回常議員会

開催日：平成28年6月3日（金）

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクトA室

出席者：17名（+委任状15通）

議事：

- [1] 役職（支部長・副支部長）の交代
- [2] 理事会報告
- [3] H27年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [4] H28年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- [5] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H28年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○平成28年度支部総会

開催日：平成28年6月3日（金）

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクト室A

出席者：23名（+委任状34通）

議事：

- [1] 役職（支部長・副支部長）の交代
- [2] H27年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [3] H28年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- [4] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H28年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○表彰委員会

開催日：平成28年6月3日（金）

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室B

出席者：9名

議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者1名を選考

＜ Presentation Award, Kyushu MMIJ ＞

*素材系

- 時川優生（九大・院）「TiO₂-ZrO₂系薄膜の光触媒活性」
- 長尾 翔（九工大・院）「金属マグネシウムを用いた水溶液からのホウ素除去技術の開発」
- 後藤 葵（福工大・院）「高熱伝導窒化ケイ素セラミックスの開発・混合溶媒の影響」

*資源系

- 嶋谷典高（九大・院）「石炭の低温酸化反応に及ぼす諸条件の検討」
- 津田和弘（熊大・院）「白亜紀層頁岩の空隙構造および透水・物質移行特性の評価」
- 三橋尚輝（福工大・院）「水産廃棄物由来のコラーゲンおよびゼラチンの抽出法とその特性に関する研究」

＜ Young Researcher Award, Kyushu MMIJ ＞

- 田中雅仁（九大・院）「低濃度 As(III)含有銅製錬廃液からのバクテリア付着に関する研究」

○第2回幹事会（書面併用）

開催日：平成28年10月14日（金）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：9名

議事：第143回常議員会の議題・報告事項の協議

○第143回常議員会（書面会議）

開催日：平成28年11月8日（火）

議事：

- [1] H28年度 会務および事業・収支中間報告
- [2] H29年度 事業計画・予算案
- [3] H29年度 支部長・副支部長の選出
- [4] H29年度 支部推薦代議員の選出の審議、承認、他

○第3回幹事会（書面併用）

開催日：平成29年1月6日（金）

会場：福岡天神・光ビル

出席者：14名

議事：第144回常議員会の議題・報告事項の協議

○第144回常議員会

開催日：平成29年1月27日（金）

会場：九大・工・地球資源プロジェクト室B

出席者：未定

議事：

- [1] 役職・常議員の交代等の審議、承認
- [2] H28年度 会務および事業報告・収支決算（仮）報告と承認
- [3] H29年度 会務および事業計画・予算案の審議
- [4] 優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の候補者選考について、他

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成28年2月6日（土）

会場：九大・工・地球資源

発起人：笹木圭子（九大・工・地球資源）

講師：キム キョンウ 教授（韓国 光州科学技術院 環境理工学科）

講演題目：「東南アジアにおける飲料水と健康問題」

参加者：10名

○＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成28年2月29日（月）

会場：九大・工・地球資源

発起人：笹木圭子（九大・工・地球資源）

講師：小島晶二 准教授（チリ カトリカ大学 資源地質学）

講演題目：「チリの経済鉱床概観」

参加者：13名

○＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成28年5月23日（月）

会場：九大・工・地球資源

- 発起人：島田英樹（九大・工・地球資源）
 講師：Dr. Abbas Taheri (Senior Lecturer, School of Civil, Environmental, Mining Engineering, University of Adelaide)
 講演題目：「Pre-peak and Post-peak Rock Characterization to Investigate Deep Drilling and Deep Mining Operations」
 参加者：31名
- ＜主催＞若手研究者および技術者の研究発表会（講演会・表彰式）
 開催日：平成28年6月3日（金）
 会場：九大・工・地球資源
 参加者：80名
 講演会：一般講演24件
 出版物：平成28年度若手研究者および技術者の研究発表会講演要旨集，A4版，80部
 表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名，「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者1名，優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の受賞者6名の表彰を行った。
- ＜主催＞春季例会（講演会・交流会）
 開催日：平成28年6月3日（金）
 会場：九大・工・地球資源
 参加者：45名
 講演会：講師；亀之園 弘幸氏（原子力発電環境整備機構（NUMO）技術部技術企画グループ課長）
 講演題目：「高レベル放射性廃棄物の地層処分について」
 交流会：九大・ビックオレンジレストラン（参加者：30名（内招待者7名））
- ＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」
 開催日：平成28年6月6日（月）
 会場：九大・工・地球資源
 発起人：島田英樹（九大・工・地球資源）
 講師：光畑裕司氏（産業技術総合研究所 地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門 副研究部門長）
 講演題目：「地圏に係わる資源・エネルギー・環境研究の一体的取組みの重要性」
 参加者：28名
- ＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」
 開催日：平成28年7月29日（金）
 会場：九大・工・地球資源
 発起人：平島剛（九大・工・地球資源）
 講師：Dr. Sengpasith Houngaloune（ラオス国立大学 資源循環システム工学専攻）
 講演題目：「ラオスにおける鉱物資源と鉱山活動における可能性」
- 参加者：23名
- ＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」
 開催日：平成28年9月1日（木）
 会場：九大・工・地球資源
 発起人：笹木圭子（九大・工・地球資源）
 講師：Boateng Onwona-Agyeman 教授（ガーナ大学 理工学部長）
 講演題目：「Introducing School of Engineering Sciences, University of Ghana」
 参加者：21名
- ＜後援＞第37回西日本岩盤工学シンポジウム
 主催：西日本岩盤工学研究会
 開催日：平成28年9月23-24日（金・土）
 場所：ココランド山口宇部
 参加者：57名
- ＜主催＞H28年度現地研究会 鹿児島県奄美市
 開催日：平成28年10月28-29日（金・土）
 見学先：・中部砕石（花崗岩および硬質砂岩採掘現場）
 ・大和鉱山（マンガン鉱山）跡
 参加者：11名
- ＜共催＞The 7th Int. Workshop on X-Ray CT Visualization for Socio-cultural Engineering & Environmental Material (IWX 2016)
 主催：X-earth center
 開催日：平成28年12月1-2日（木・金）
 場所：熊大
 参加者：74名
- ＜主催＞「会員が主催する研究会・講演会」
 開催日：平成28年12月2日（金）
 会場：九大・工・地球資源
 発起人：島田英樹（九大・工・地球資源）
 講師：Dr. Suseno Kramadibrata (CEO Bumi Resources Minerals of Indonesia)
 講演題目：「Development of Mineral Potential Deposits in Indonesia」
 参加者：28名
- ＜後援＞Int. Sympto. on Earth Science and Technology 2016
 主催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク
 開催日：平成28年12月8-9日（木・金）
 場所：九州大学・椎木講堂
 参加者：242名（内、外国人149名）

VII. 部門委員会

(1) 探査工学部門委員会

| 部門委員会 (委員長) | 目 的 |
|------------------------|--|
| 【地球・資源グループ】 | |
| 探査工学 (岡田和也) | 資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究、情報交換 |
| 岩盤工学 (村田澄彦) | 地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究、情報交換、岩の力学連合会活動の支援 |
| 採掘技術 (福井勝則) | 鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究、情報交換 |
| 海洋資源 (岡本信行) | 海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究、情報交換 |
| 建設用原材料 (今井忠男) | 建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換 |
| 石炭等エネルギー開発利用 (島田英樹) | 石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換 |
| 地球環境工学 (末包哲也) | 本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。 |
| 資源経済 (安達 毅) | 自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流 |
| 【プロセス・素材グループ】 | |
| 素 材 (山口勉功) | 無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換 |
| 粉体精製工学 (所千晴) | 粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換 |
| 新素材の材料化学に関する (小俣孝久) | 非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセッシングに関する工学的基盤技術とこれを支える科学（材料化学分野）の振興 |
| 【環境・リサイクルグループ】 | |
| 資源 リサイクル (広吉直樹) | 各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究 |
| 土壌汚染浄化 (駒井 武) | 土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業 |

1. 役職

- 委員長：岡田 和也（住鉱資源開発（株））
（任期：平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月）
- 幹 事：植木 俊明（（株）海洋先端技術研究所）
木崎 彰久（秋田大学大学院）
桑谷 立（JAMSTEC）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
東京大学 本郷キャンパス
（資源・素材学会平成 28 年度春季大会期間中に開催）
開催日：平成 28 年 3 月 28 日
会 場：東京大学 本郷キャンパス
第 2 会場（32 号講義室）
出席者：11 名 他委任状 4 名（会員数 56 名）
議 事：
[1]平成 28 年度活動報告・決算
[2]平成 29 年度活動計画・予算
- 第二回探査工学部門委員会
岩手大学
（資源・素材学会平成 28 年度秋季大会期間中に開催）
開催日：平成 28 年 9 月 15 日
会 場：岩手大学 第 1 会場（テクノホール）
出席者：7 名
- 第三回探査工学部門委員会
資源・素材学会会議室
開催日：平成 28 年 12 月 16 日
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
出席者：7 名

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画発表
テーマ：「資源探査と大規模データプロセッシング」
開催日：平成 28 年 3 月 28 日
会 場：東京大学 本郷キャンパス
「陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の開発とビッグデータ処理に関する調査研究」と共催、発表件数 7 件。
- 14th International Symposium on Mineral Exploration.
Cape Town, South Africa, 2016 開催
テーマ：IGC35において、「New theories and methods in resources exploration」セッションを開催
開催日：平成 28 年 8 月 30 日、31 日
会 場：ケープタウン国際会議場（南アフリカ）
発表件数 21 件。
参加者：100 名超
- 探査工学講習会開催
テーマ：「資源探査データプロセッシング講座」

開催日：平成 28 年 12 月 16 日

参加者：6 名

- 経済産業省が推進し JOGMEC が実施しているボツワナ・リモートセンシングセンター(BRSC)の研修に協力した。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：村田澄彦
(任期：平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月)
- 幹事：奈良禎太，笹岡孝司

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回総会
開催日：平成 28 年 3 月 30 日
会場：春季大会会場（東京大学本郷キャンパス）
議事：
[1]平成 27 年度事業・決算報告
[2]平成 28 年度事業計画・予算案
[3]部門委員会幹事の交代
[4]岩盤斜面工学小委員会の委員長と幹事の再任
[5]秋期大会企画発表
- 第 2 回総会
開催日：平成 28 年 9 月 14 日
会場：秋季大会会場（岩手大学）
議事：
[1]会計収支中間報告
[2]春季大会企画発表
[3]現地検討会の実施

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

- 資源・素材 2016(盛岡) 企画発表を採掘技術部門委員会と共催（発表件数 7 件）
開催日：平成 28 年 9 月 13 日 午前
会場：秋季大会会場
- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催
委員長：福井勝則
幹事：陳友晴
時期・場所：宇部興産株式会社 宇部伊佐鉱山
検討会日程：平成 28 年 9 月 29 日（木）、30 日（金）

【その他】

- 岩の力学連合会活動の支援および同会との連携
- 第 14 回岩の力学国内シンポジウムの共催
- 企画発表「YAR014-『岩』を調べる『手』-」の後援
開催日：平成 28 年 9 月 15 日
会場：秋季大会会場

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

- 委員長：福井 勝則
(任期：～平成 29 年 3 月)
- 幹事：石灰石鉱業協会技術部（高木 裕治）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回委員会(春季大会)
開催日：平成 28 年 3 月 28 日(月)
会場：東京大学 本郷キャンパス
参加者：23 名
議事：活動報告と活動計画の審議
- 第 2 回委員会(秋季大会)
開催日：平成 28 年 9 月 13 日(火)
会場：岩手大学
参加者：29 名
議事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 岩層ガス採掘小委員会報告会
開催日：平成 28 年 5 月 28 日（土）
場所：釧路コールマイン鉱業所で開催
- 学生特別見学コース
開催日：平成 28 年 9 月 8 日（木）～9 日（金）
場所：三菱マテリアル東谷鉱山と九州工場（福岡県）の見学。学生と業界若手技術者との座談会を実施
参加者：資源系学生 10 名を含む 19 名
石灰石誌及び資源と素材誌に見学コースの報告記事を投稿
- 資源・素材 2016（盛岡）
企画発表「最近の採掘技術に関するトピック」
開催日：平成 28 年 9 月 13 日(火)
会場：岩手大学
講演数：7 件
- 現地研究会（岩盤斜面工学小委員会と共催）
開催日：平成 28 年 9 月 29 日（木）～30 日（金）
場所：宇部興産・宇部伊佐鉱山（山口県）にて研究会および現地検討会を開催
参加者：21 名
- 見学会
開催日：平成 28 年 11 月 11 日（金）
場所：高速横浜環状北線トンネル換気付帯設備工事（神奈川県新横浜換気所）で開催
参加者：13 名
- ISO/TC 82 国内対応小委員会の発足

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

- 委員長：岡本信行
- 幹事：小西康裕、山崎哲生、福島朋彦、調睦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第32回海洋資源部門委員会総会
開催日：平成28年3月30日

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 第35回国際海洋力学・極地工学会議（OMAEE-2016）の開催に協力
開催日：平成28年6月19日～6月24日
場所：釜山（韓国）
- 第48回海洋工学パネルの開催に協力
主催：日本海洋工学会
開催日：平成28年7月26日
場所：東京
- 第45回海底鉱業会議（Underwater Mining Conference: UMC2016）の開催に協力
開催日：平成28年10月9日～10月13日
場所：仁川（韓国）
- 第26回海洋工学シンポジウムの開催に協力
主催：日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会
開催日：平成29年3月6日～7日
場所：東京

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

- 委員長：今井忠男（任期2年の1年目）
- 副委員長：岩月栄治（任期2年の1年目）
- 編集委員長：麓隆行
- 幹事（事務局担当）：深松孝

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：平成28年3月
会場：東京大学 本郷キャンパス
議題：
 - [1]平成27年度事業報告
 - [2]平成27年度決算
 - [3]平成28年度事業案
 - [4]平成28年度予算案
 - [5]論文報告集「建設用原材料」の件
 - [6]平成28年度秋季大会企画発表について
 - [7]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 平成28年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」
開催日9月15日（秋季大会時）

会場：岩手大学

参加者：約90人

- [1]友田正敏：脱水ケーキの利活用と廃棄物処理法での取扱い
 - [2]今井忠男：再生利用砂と脱水ケーキを用いた植生土の開発
 - [3]岩月栄治：アルカリ骨材反応の抑制手法に関する検討
 - [4]裏泰樹：X線CTと3次元画像計測による圧縮試験時のコンクリート内部の変形計測に関する基礎検討
 - [5]鴨志田直人：画像解析手法を用いた細骨材の粒子形状評価
 - [6]大塚尚寛：IoT対応型骨材サプライチェーンシステム構築に関する検討
 - [7]質疑応答・ディスカッション
- 論文報告集「建設用原材料」の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：島田英樹（任期：平成29年3月）
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：児玉淳一
- 幹事：中村貴司

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会
開催日：平成28年3月30日
場所：東京大学
議事：平成27年度事業報告、平成27年度会計報告、平成28年度事業計画、平成28年度予算、平成28年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 秋季大会企画講演会＜主催＞
開催日：平成28年9月15日
場所：岩手大学
参加者：100名程度
内容：最近の石炭等エネルギー開発・利用の動向に関する研究、講演会
刊行物：有り、秋季大会講演要旨集
- International Symposium on Earth Science and Technology 2016＜共催＞
刊行物：Proceedings
開催日：平成28年12月8-9日
主催者：九州大学大学院工学研究院地球資源システム部門、インドネシア・バンドン工科大学、チエコ・オストラバ工科大学、資源・素材九州支部および当部門との共催で地球科学・技術に関する国際ワークショップを開催

4. その他の実施事業など

- 「石炭等エネルギー開発・利用」に関する国際会議の案内

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：末包哲也
- 副委員長：未定
- 幹事：菅井裕一

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会（春季大会）

開催日：平成 28 年 3 月 30 日（水）12:00-13:00

会場：東京大学本郷キャンパス 3 号館 4 階 34 号講義室（第 4 会場）

出席者数：10 名、委任状 3 名

議事：

- [1] 現役員の継続についての確認
- [2] 平成 27 年度活動報告
- [3] 平成 27 年度決算報告
- [4] 平成 28 年度活動計画
- [5] 平成 28 年度活動計画審議
- [6] その他

○総会（秋季大会）

日時：平成 28 年 9 月 13 日（火）12:00-13:00

会場：岩手大学理工学部 2 号館 2 階 23 番講義室（第 7 会場）

出席者数：10 名、委任状 2 名

- [1] 平成 28 年度上期活動経過報告
- [2] 平成 28 年度上期収支経過報告
- [3] 今後の活動について
- [4] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○春季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を主催した（8 件の講演）。

○秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を企画した（1 件の特別講演、6 件の講演）。

4. その他の実施事業など

○日本地球惑星科学連合 2016 年大会地球人間圏科学セッション「H-RE31 地球温暖化防止と地学（CO2 貯留・利用、CO2-EOR、地球工学）」に協力した（平成 28 年 5 月 / 幕張）。

○日本学術会議「環境工学連合会講演会」の運営に協力した。

○部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行っ

た。

(8) 資源経済部門委員会

1. 役職

- 委員長：安達毅（任期 1 年）
- 副委員長：不在
- 幹事：別所昌彦（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事会

開催日：平成 28 年 3 月 28 日（月）12:00～

会場：東京大学本郷キャンパス 工学部 3 号館

議事：27 年度の活動報告と決算および 28 年度の活動計画・予算案の検討

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○春季・秋季大会における企画講演

1) 日時：平成 28 年 3 月 28 日（月）13:00～

場所：東京大学

平成 28 年度春季大会において企画講演「資源経済と資源循環のリンケージによる新たな展開」を開催した。講演件数 9 件。

2) 日時：平成 28 年 9 月 13 日（火）13:00～

場所：岩手大学

平成 28 年度秋季大会において企画講演「資源学への文系からのアプローチ」を開催した。講演タイトルは以下のとおり。

- ・「秋田大学における資源系文系教育の概要」
秋田大学・安達毅

- ・「秋田大学国際資源学部における、資源動向論、石油法・鉱業法・資源契約論教育の概要」
秋田大学・小山健一

- ・「秋田大学国際資源学部におけるコミュニケーション教育」
秋田大学・宮本律子氏

- ・「理科系学生に対する資源経済学」
資源経済戦略研究会・澤田賢治

- ・「国際資源学としての教育研究の試み：地域研究、文化人類学、村落開発の立場から」
秋田大学・縄田浩志

- ・「ネパール無電化地域を対象とした無作為化比較実験による太陽光発電を利用した蛇口の設置による住民の行動変化に関する研究の進捗報告」
秋田大学・伊藤豊

4. その他の実施事業など

特になし

(9) 素材部門委員会

1. 役職（任期：平成28年度～29年度）

- 委員長：山口勉功
- 副委員長：黒川晴正、岩見幸二、中野博昭
- 幹事：河原正泰、月橋文孝、不破章雄、興戸正純、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、山口 周、武部博倫、高須登実男、邑瀬邦明、宇田哲也、小俣孝久、柴田悦郎、盛満正嗣、岡部 進、峰 義博、高野 斉、飯塚 茂、高井義成、小林義文、大上 悟(広報)、関本英弘(会計)
- 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川 修、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲、松尾伸也、大藏隆彦、中村崇、山下智司、藤澤敏治

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事・顧問会議
開催日：平成28年3月30日(水)
会 場：東京大学本郷キャンパス（春季大会会場）
出席者数：24名
議 事：
 - [1]副委員長について
 - [2]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：平成27年度活動報告・決算報告、平成28年度計画など
 - [3]平成28年秋季大会での企画の検討
 - [4]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について
 - [5]その他

- 幹事・顧問会議
開催日：平成28年9月13日(火)
（資源・素材2016秋季大会期間中）
場所：岩手大学理工学部キャンパス
出席者数：18名
議 事：
 - [1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：第52回製錬関係研究会、素材（非鉄製錬）関連教育プログラム、平成29年春企画発表など
 - [2]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告
 - [3]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 企画発表1「Copper2016 プレシンポジウム」<主催>
開催日：平成28年3月30日(水)
（資源・素材2016春季大会期間中）
場所：東京大学本郷キャンパス
講演数：15件
- 企画発表2「回転炉における燃焼技術の現状と課題」<主催>
開催日：平成28年9月13日(火)
（資源・素材2016(盛岡)期間中）
場所：岩手大学理工学部キャンパス

講演数：8件

- 企画発表3「若手研究者による素材研究の展開Ⅳ」<主催>
開催日：平成28年9月13日(火)
（資源・素材2016(盛岡)期間中）
場所：岩手大学理工学部キャンパス
講演数：3件
- 第52回製錬関係研究会<主催>
開催日：平成28年11月24日(木)～25日(金)
場 所：ホテルニューガイア オームタガーデン（大牟田市）
担 当：九州大学 中野博昭
内 容：講演会、交流会及び見学会（三池製錬(株) および三池炭鉱関連世界遺産）
参加者数：81名

【国際交流関係】

- <協賛>
- Copper2016, Nov. 13-16, 2016, Kobe, Japan.

4. その他の実施事業など

- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成28年3月28日(月)
会 場：東京大学本郷キャンパス
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成28年9月13日(火)
会 場：岩手大学中央学生食堂

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：所 千晴
- 副委員長：柴山 敦
- 幹 事：和嶋隆昌、林 直人

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：平成28年3月29日
場 所：東京大学 本郷キャンパス
- 総会
開催日：平成28年9月14日
場 所：岩手大学 理工学キャンパス

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材学会春季大会企画発表：- 粉体精製技術を駆使した環境材料開発の最前線 -
開催日：平成28年3月29日
場 所：東京大学 本郷キャンパス
参加者：約50名
- 資源・素材学会秋季大会企画発表：- 銅鉱石中の不純物除去に寄与する粉体精製技術 -
開催日：平成28年9月14日
場 所：岩手大学 理工学部キャンパス
参加者：約50名

- 環境資源工学会第 135 回学術講演会：-環境資源工学会を支える学の分離工学研究- <協賛>
開催日：平成 28 年度 6 月 23 日
場 所：早稲田大学 西早稲田キャンパス
参加者：約 95 名
- 環境資源工学会第 33 回シンポジウム：-資源安時代を乗り切るリサイクル事業の新たな展開- <協賛>
開催日：平成 28 年 9 月 21 日
場 所：東京都（新橋住友ビル）
参加者：約 68 名
- 4. その他の実施事業など
 - メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築。
 - 関連の学協会・研究委員会との連携を強める。

(1 1) 新素材の材料化学に関する部門委員会
(略称：新素材部門委員会)

1. 役職(平成 28 年度)
 - 委員長：小俣孝久
 - 常任幹事：野瀬嘉太郎、八木俊介
 - 幹 事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、邑瀬邦明、宇田哲也、篠田弘造、三宅正男、素材部門委員会委員長
2. 部門委員会運営に関する会議
 - 幹事会
開催日：平成 28 年 9 月 13 日(火)
(資源・素材 2016 (盛岡) 秋季大会期間中)
場 所：岩手大学
議 事：
[1]部門委員会の運営及び活動に関する件
[2]平成 29 年度春季大会での企画の検討
[3]予算確保のための企画の検討
[4]その他
3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業
 - 平成 28 年度春季大会
企画発表「高温プロセスによる新素材の展開」
開催日：平成 28 年 3 月 28 日(月)
講 演：「光通信用 InGaAsP 発光受光素子の LPE 成長を題材にして観た LPE 成長と状態図の基礎」
中嶋一雄
「熱 CVD 法によるグラフェンなどの二次元原子薄膜の創製と その成長メカニズム」
吾郷浩樹
「相安定図からの窒化アルミニウム結晶開発」
福山博之
「フラックス法による環境・エネルギーデバイス用結晶粒子・結晶薄膜の創成」
手嶋勝弥、是津信行

- 資源・素材 2016 (盛岡)
企画発表「新素材の材料化学の最前線」
開催日：平成 28 年 9 月 13 日(火)
講 演：「オペランド顕微 X 線分光を用いた次世代高速トランジスタの開発」
吹留博一
「Time-resolved optical effects in chalcogenide based phase-change materials」
Paul Fons
「放射光を用いた最先端分析計測」
宇留賀朋哉
「ナノ電気化学セル顕微鏡を用いた局所的な電気化学計測」
高橋康史

4. その他の実施事業など

- 部門委員会の会員の募集
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 28 年 3 月 28 日(月)
会 場：東京大学
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 28 年 9 月 13 日(火)
会 場：岩手大学

(1 2) 資源リサイクル部門委員会

1. 役職
 - 委員長：広吉直樹
(任期：平成 28 年 4 月～平成 32 年 3 月)
 - 幹事長：大和田秀二
 - 委員数：138 名
2. 部門委員会に関する会議
 - 総 会
開催日：平成 28 年 7 月 11 日 (月), 15:00～18:00
会 場：早稲田大学理工キャンパス 51 号館第五会議室
参加者：38 名
 - 幹事会
春季大会・秋季大会時に 2 度開催
3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業 <主催>
 - 講演会
開催日：平成 28 年 7 月 11 日 (月), 15:00～18:00
会 場：早稲田大学理工キャンパス 51 号館第五会議室
講 演：・(LIBS) ソーティングを利用した動静脈一体化への道、張田真 氏
・SBSC2016 にみるソーティング技術最新動向、大和田秀二 教授
・産総研におけるソーティング技術開発、古屋仲茂樹 氏

<共催・協賛等>

- 第 14 回東アジア資源リサイクリングシンポジウム (EARTH2017, 札幌, 2017 年 9 月) 開催の企画・国際組織委員, 実行委員等, 協力
- 資源・素材学会秋季大会にて分科会の企画・講師派遣等, 協力
- 環境資源工学会学術講演会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
 - ・第 135 回学術講演会の企画・講師派遣等
 - ・第 32・33 回シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の企画・講師派遣等
 - ・The 14th Korea/Japan International Symposium on Resources Recycling and Materials Science の企画・講師派遣等
- 日本学術会議総合工学・材料工学・土木工学・建築学委員会等への委員・講師派遣等, 協力
- 廃棄物資源循環学会等, その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等, 協力

(13) 土壤汚染浄化部門委員会

1. 役職 (任期:平成 28 年度~29 年度)

- 委員長:駒井 武
- 副委員長:川辺能成
- 幹事:中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、白鳥寿一、笹木圭子、須藤孝一、所 千晴、井上千弘、原 淳子、晴山 涉(主幹事:会計)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日:平成 28 年 9 月 13 日(火)
会 場:岩手大学(秋期大会会場)
議 事
 - [1] 役員の承認
 - [2] 委員会の運営及び活動に関する件:平成 27 年度活動報告・決算報告、平成 28 年度計画など
 - [3] 土壤汚染関連の出版および講演会行事
 - [4] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 企画発表「土壌と廃棄物を考える」
<主催>
開催日:平成 28 年 9 月 13 日(火)
場所:岩手大学工学部
参加者数:50 名
内容:土壌汚染対策、廃棄物問題、新規規制物質等
- 産技連土壌汚染研究会<後援>
開催日:平成 28 年 11 月 7 日(月)
場 所:全国家電会館
テーマ:地圏環境基盤情報整備
内 容:講演会、交流会
参加者数:40 名
- 地盤工学会講演会<共催>

開催日:平成 28 年 11 月 24 日(木)

場 所:地盤工学会 会議室

テーマ:地盤環境調査技術(土壌分析 WG)

4. その他の実施事業など

- 土壌汚染ハンドブック(重金属編)の編集
原稿の修正、加筆などの編集作業

VIII 本会より役員・委員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構(JABEE)
- ・工学教育調査研究連合委員会(旧・工学教育連合講演会)
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会(旧・金属連合協議会)
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議 理工工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

貸借対照表

当年度(平成29年1月31日現在)

前年度(平成28年1月31日現在)

(単位;円)

| 科 目 | 当年度決算額 | 前年度決算額 | 増減 |
|--------------------|-------------|-------------|------------|
| I. 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金・預金 | 62,144,110 | 33,408,751 | 28,735,359 |
| 未収金 | 10,070,064 | 13,208,624 | -3,138,560 |
| 前払金 | 607,710 | 3,317,200 | -2,709,490 |
| 仮払金 | 4,348,144 | 12,813,564 | -8,465,420 |
| 立替金 | 578,752 | 378,352 | 200,400 |
| 商物品 | 783,228 | 910,193 | -126,965 |
| 流動資産合計 | 78,532,008 | 64,036,684 | 14,495,324 |
| 2 固定資産 | | | |
| 土地 | 619,822,148 | 619,822,148 | 0 |
| 建物 | 69,566,086 | 72,505,962 | -2,939,876 |
| 建物付属設備 | 4,301,666 | 5,180,019 | -878,353 |
| 什器備品 | 517,653 | 606,094 | -88,441 |
| ソフトウェア | 7,196,091 | 9,433,021 | -2,236,930 |
| 電話加入権 | 165,400 | 165,400 | 0 |
| 図書 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 補修費積立金預金 | 16,672,506 | 17,077,506 | -405,000 |
| ビル建替時移転費用積立金預金 | 85,000,000 | 85,000,000 | 0 |
| 固定資産合計 | 803,541,550 | 810,090,150 | -6,548,600 |
| 資産合計 | 882,073,558 | 874,126,834 | 7,946,724 |
| II. 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 前受金 | 618,018 | 289,008 | 329,010 |
| 前受会費 | 9,989,009 | 5,071,183 | 4,917,826 |
| 仮受金 | 6,914,000 | 8,006,160 | -1,092,160 |
| 未払金 | 14,676,998 | 9,514,943 | 5,162,055 |
| 預り金 | 927,538 | 928,302 | -764 |
| 奨学金 | 4,211,000 | 3,778,000 | 433,000 |
| 流動負債合計 | 37,336,563 | 27,587,596 | 9,748,967 |
| 2 固定負債 | | | |
| 貸室保証金 | 6,939,085 | 12,579,085 | -5,640,000 |
| 退職給付引当金 | 9,379,388 | 7,983,965 | 1,395,423 |
| 固定負債合計 | 16,318,473 | 20,563,050 | -4,244,577 |
| 負債合計 | 53,655,036 | 48,150,646 | 5,504,390 |
| III. 正味財産の部 | | | |
| 一般正味財産 | 828,418,522 | 825,976,188 | 2,442,334 |
| 負債および正味財産合計 | 882,073,558 | 874,126,834 | 7,946,724 |

正味財産増減計算書

当年度(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

前年度(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(単位:円)

| 科 目 | 当年度決算額 | 前年度決算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|-------------|-------------|------------|----------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ① 会費・入会金収入 | 53,027,874 | 51,565,559 | 1,462,315 | |
| 入会金収入 | 284,000 | 334,000 | -50,000 | 入会金 2,000円/人 |
| 個人会費収入 | 16,193,874 | 14,531,559 | 1,662,315 | (正)10,000円、(学)4,800円 |
| 賛助会費収入 | 36,550,000 | 36,700,000 | -150,000 | 1口 50,000円 |
| ② 事業収入 | 92,817,389 | 85,568,507 | 7,248,882 | |
| 貸室料収入 | 25,285,716 | 26,276,184 | -990,468 | 乃木坂ビル |
| 共益費収入 | 3,619,080 | 3,737,016 | -117,936 | " |
| 会場料収入 | 50,600 | 66,200 | -15,600 | " |
| 保証金償却収入 | 0 | 993,600 | -993,600 | 保証金償却費 |
| 共催金等収入 | 8,043,320 | 8,840,234 | -796,914 | 現担号 |
| 広告料収入 | 2,084,400 | 907,200 | 1,177,200 | 学会誌 |
| 刊行物収入 | 1,296,800 | 1,573,048 | -276,248 | 学会誌、春秋大会資料、既刊出版物 |
| 投稿料収入 | 1,038,960 | 4,660,200 | -3,621,240 | 論文投稿料 |
| 集会行事収入 | 34,358,913 | 14,305,100 | 20,053,813 | 春秋大会参加費、 |
| 研究助成収入 | 7,460,000 | 7,890,000 | -430,000 | COPPER2016 |
| 受託業務収入 | 9,579,600 | 16,319,725 | -6,740,125 | 受託調査、JABEE認定審査他 |
| ③ 雑収入 | 163,162 | 458,563 | -295,401 | |
| 受取利息収入 | 19,474 | 20,132 | -658 | 定期預金 |
| 雑収入 | 143,688 | 438,431 | -294,743 | 上記科目以外の収入 |
| 経常収益計 | 146,008,425 | 137,592,629 | 8,415,796 | |

(単位:円)

| 科 目 | 当年度決算額 | 前年度決算額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------------|-------------|-------------|------------|-----------------|
| (2) 経 常 費 用 | | | | |
| ① 事 業 費 | 133,217,309 | 132,333,183 | 884,126 | |
| 給 与 ・ 手 当 | 30,430,820 | 28,439,140 | 1,991,680 | 給与、各手当 |
| 福 利 厚 生 費 | 4,122,264 | 4,176,469 | -54,205 | 労働保険料、社会保険料他 |
| 退 職 金 共 済 掛 金 | 671,207 | 721,934 | -50,727 | 中小企業退職金事業団掛金 |
| 会 議 費 | 7,438,790 | 8,194,394 | -755,604 | 総会、理事会他 |
| 大 会 費 | 2,299,615 | 2,481,170 | -181,555 | 春秋大会交流会 |
| 旅 費 交 通 費 | 19,203,907 | 16,399,479 | 2,804,428 | 委員会旅費 |
| 通 信 費 | 2,046,484 | 2,897,082 | -850,598 | 電話料、郵送料 |
| 印 刷 費 | 4,499,059 | 10,537,597 | -6,038,538 | 学会誌、春秋大会プログラム他 |
| 消 耗 品 費 | 7,702,305 | 5,821,566 | 1,880,739 | 文具他 |
| リ ー ス 料 | 388,800 | 380,880 | 7,920 | リース料 |
| 減 価 償 却 費 | 6,143,600 | 5,307,174 | 836,426 | 減価償却費 |
| 水 道 光 熱 費 | 363,261 | 472,433 | -109,172 | 電気料、水道料 |
| 営 繕 補 修 費 | 405,000 | 1,500,120 | -1,095,120 | ビル補修費 |
| 諸 謝 金 | 1,332,706 | 3,810,006 | -2,477,300 | 原稿料他 |
| 委 託 費 | 30,289,320 | 27,154,246 | 3,135,074 | 編集業務、ビル管理、HP管理他 |
| 租 税 公 課 | 12,133,250 | 10,057,700 | 2,075,550 | 法人税、固定資産税、消費税他 |
| 交 付 金 | 220,000 | 503,400 | -283,400 | 支部費、部門委員会費他 |
| 会 費 ・ 負 担 金 | 1,661,629 | 1,256,894 | 404,735 | 会費、共催金他 |
| 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額 | 1,335,429 | 1,970,535 | -635,106 | 退職給付引当金繰入額 |
| 支 払 手 数 料 | 238,500 | 214,914 | 23,586 | 振込手数料 |
| 雑 支 出 | 291,363 | 36,050 | 255,313 | 上記以外の支出 |
| ② 管 理 費 | 10,348,782 | 9,945,013 | 403,769 | |
| 給 与 ・ 手 当 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | 給与、各手当 |
| 福 利 厚 生 費 | 156,890 | 178,101 | -21,211 | 労働保険料、社会保険料他 |
| 退 職 金 共 済 掛 金 | 30,153 | 30,786 | -633 | 中小企業退職金事業団掛金 |
| 会 議 費 | 2,830,927 | 2,549,267 | 281,660 | 総会、理事会他 |
| 旅 費 交 通 費 | 1,340,419 | 920,596 | 419,823 | 通勤手当、委員会旅費 |
| 通 信 費 | 69,324 | 31,707 | 37,617 | 電話料、郵送料 |
| 消 耗 品 費 | 312,638 | 339,181 | -26,543 | 文具他 |
| 減 価 償 却 費 | 0 | 0 | | |
| 水 道 光 熱 費 | 0 | 0 | | |
| リ ー ス 料 | 2,144,952 | 1,993,851 | 151,101 | リース料 |
| 租 税 公 課 | 86,737 | 114,937 | -28,200 | 法人税、固定資産税、消費税他 |
| 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額 | 59,994 | 84,031 | -24,037 | 退職給付引当金繰入額 |
| 支 払 手 数 料 | 1,814,483 | 2,299,156 | -484,673 | 会計士、振込手数料他 |
| 雑 支 出 | 302,265 | 203,400 | 98,865 | 上記以外の支出 |
| 経 常 費 用 計 | 143,566,091 | 142,278,196 | 1,287,895 | |
| 当 期 経 常 増 減 額 | 2,442,334 | -4,685,567 | 7,127,901 | |

(単位:円)

| 科 目 | 当年度決算額 | 前年度決算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|-------------|-------------|------------|-----|
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| ① | 0 | 0 | 0 | |
| | 0 | 0 | 0 | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| ① | 0 | 0 | 0 | |
| | 0 | 0 | 0 | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期一般正味財産増減額 | 2,442,334 | -4,685,567 | 7,127,901 | |
| 一般正味財産期首残高 | 825,976,188 | 831,734,635 | -5,758,447 | |
| 一般正味財産期末残高 | 828,418,522 | 827,049,068 | 1,369,454 | |
| 正味財産期末残高 | 828,418,522 | 827,049,068 | 1,369,454 | |

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

| 科目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|----------------|-------------|-------|---------|-------------|
| 特定資産 | | | | |
| 補修費積立金預金 | 17,077,506 | 0 | 405,000 | 16,672,506 |
| ビル建替時移転費用積立金預金 | 85,000,000 | 0 | 0 | 85,000,000 |
| 小計 | 102,077,506 | 0 | 405,000 | 101,672,506 |
| 合計 | 102,077,506 | 0 | 405,000 | 101,672,506 |

3. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

| 科目 | 取得価格額 | 減価償却累計 | 当期末残高 |
|--------|-------------|-------------|------------|
| 建物 | 194,239,452 | 124,673,366 | 69,566,086 |
| 建物付属設備 | 51,994,000 | 47,692,334 | 4,301,666 |
| 什器備品 | 7,398,697 | 6,881,044 | 517,653 |
| ソフトウェア | 17,481,185 | 10,285,094 | 7,196,091 |
| 合計 | 271,113,334 | 189,531,838 | 81,581,496 |

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

| 科目 | 債権金額 | 貸倒引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-----|------------|-------------|------------|
| 未収金 | 10,070,064 | 0 | 10,070,064 |
| 前払金 | 607,710 | 0 | 607,710 |
| 仮払金 | 4,348,144 | 0 | 4,348,144 |
| 立替金 | 578,752 | 0 | 578,752 |
| 合計 | 15,604,670 | 0 | 15,604,670 |

財 産 目 録

(平成29年1月31日現在)

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | 額 |
|------------------|-------------|--------------------|
| I. 資 産 の 部 | | |
| 1 流 動 資 産 | | |
| 現金・預金 (一般会計) | | |
| 現金 | 619,487 | |
| 当座預金 | 1,904,744 | |
| 普通預金 | 127,847 | |
| | 260,898 | |
| | 938,195 | |
| | 29,708,179 | |
| | 269,120 | |
| 振替口座 | 2,044,832 | <u>35,873,302</u> |
| (支部) | | |
| 現金 | 349,529 | |
| 普通預金 | 6,860,290 | <u>7,209,819</u> |
| (部門委員会) | | |
| 現金 | 15,700 | |
| 普通預金 | 6,942,854 | |
| 振替口座 | 82,000 | <u>7,040,554</u> |
| (教育事業) | | |
| 普通預金 | 12,020,435 | <u>12,020,435</u> |
| 未 収 金 賛助会費、投稿料他 | 4,070,064 | |
| (教育事業)共催金 | 6,000,000 | <u>10,070,064</u> |
| 前 払 金 季刊誌新年号謝金他 | 607,710 | <u>607,710</u> |
| 仮 払 金 平成28年度研究助成 | 3,467,304 | |
| 平成29年春季大会、秋季大会 | 880,840 | <u>4,348,144</u> |
| 立 替 金 新素材部門委員会 | 578,752 | <u>578,752</u> |
| 商 品 期末在庫 学会誌、出版物 | 783,228 | <u>783,228</u> |
| 流 動 資 産 合 計 | | <u>78,532,008</u> |
| 2 固 定 資 産 | | |
| 土 地 198.34m2 | 619,822,148 | |
| 建 物 乃木坂ビル | 69,566,086 | |
| 建物付属設備 乃木坂ビル | 4,301,666 | |
| 什 器・備 品 | 517,653 | |
| ソフトウェア | 7,196,091 | |
| 電話加入権 | 165,400 | |
| 図 書 | 300,000 | |
| 補修費積立金預金 | 16,672,506 | |
| ビル建替時移転費用積立金預金 | 85,000,000 | <u>803,541,550</u> |
| 固 定 資 産 合 計 | | <u>803,541,550</u> |
| 資 産 合 計 | | <u>882,073,558</u> |

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------------|------------------------|--------------------|
| I. 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 前受金 季刊誌新年号広告料他 | 194,400 | |
| 貸室料、共益費他 | 423,618 | <u>618,018</u> |
| 前受会費 個人会費(平成29年分) | 9,989,009 | <u>9,989,009</u> |
| 仮受金 研究助成金(平成28年分)他 | 6,914,000 | <u>6,914,000</u> |
| 未払金 学会誌12号印刷費他 | 250,560 | |
| 法人税、消費税、 (教育事業)委託費 | 5,591,300 8,835,138 | <u>14,676,998</u> |
| 預り金 所得税、社会保険料他 | 927,538 | <u>927,538</u> |
| 奨学金 奨学金返還分 | 4,211,000 | <u>4,211,000</u> |
| 流動負債合計 | | <u>37,336,563</u> |
| 2 固定負債 | | |
| 貸室保証金 テナント4社 | 6,939,085 | |
| 退職給付引当金 | 9,379,388 | <u>16,318,473</u> |
| 固定負債合計 | | <u>16,318,473</u> |
| 負債合計 | | <u>53,655,036</u> |
| 一般正味財産 | | <u>828,418,522</u> |

貸借対照表内訳表

(平成29年1月31日現在)

(単位:円)

| 科 目 | 一般会計 | 支 部 特別会計 | 部門委員会 特別会計 | 教育事業 特別会計 | 内部取引消去 | 合 計 |
|----------------|-------------|-------------|---------------|--------------|--------|-------------|
| I. 資産の部 | | | | | | |
| 1 流動資産 | | | | | | |
| 現金・預金 | 35,873,302 | 7,209,819 | 7,040,554 | 12,020,435 | | 62,144,110 |
| 未収金 | 4,070,064 | | | 6,000,000 | | 10,070,064 |
| 前払金 | 607,710 | | | | | 607,710 |
| 仮払金 | 4,348,144 | | | | | 4,348,144 |
| 立替金 | 578,752 | | | | | 578,752 |
| 商品 | 783,228 | | | | | 783,228 |
| 流動資産合計 | 46,261,200 | 7,209,819 | 7,040,554 | 18,020,435 | 0 | 78,532,008 |
| 2 固定資産 | | | | | | |
| 土地 | 619,822,148 | | | | | 619,822,148 |
| 建物 | 69,566,086 | | | | | 69,566,086 |
| 建物付属設備 | 4,301,666 | | | | | 4,301,666 |
| 什器備品 | 517,653 | | | | | 517,653 |
| ソフトウェア | 7,196,091 | | | | | 7,196,091 |
| 電話加入権 | 165,400 | | | | | 165,400 |
| 図書 | 300,000 | | | | | 300,000 |
| 補修費積立金預金 | 16,672,506 | | | | | 16,672,506 |
| ビル建替時移転費用積立金預金 | 85,000,000 | | | | | 85,000,000 |
| 固定資産合計 | 803,541,550 | 0 | 0 | 0 | 0 | 803,541,550 |
| 資産合計 | 849,802,750 | 7,209,819 | 7,040,554 | 18,020,435 | 0 | 882,073,558 |
| II. 負債の部 | | | | | | |
| 1 流動負債 | | | | | | |
| 前受金 | 618,018 | | | | | 618,018 |
| 前受会費 | 9,989,009 | | | | | 9,989,009 |
| 仮受金 | 6,914,000 | | | | | 6,914,000 |
| 未払金 | 5,841,860 | | | 8,835,138 | | 14,676,998 |
| 預り金 | 927,538 | | | | | 927,538 |
| 奨学金 | 4,211,000 | | | | | 4,211,000 |
| 流動負債合計 | 28,501,425 | 0 | 0 | 8,835,138 | 0 | 37,336,563 |
| 2 固定負債 | | | | | | |
| 貸室保証金 | 6,939,085 | | | | | 6,939,085 |
| 退職給付引当金 | 9,379,388 | | | | | 9,379,388 |
| 固定負債合計 | 16,318,473 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,318,473 |
| 負債合計 | 44,819,898 | 0 | 0 | 8,835,138 | 0 | 53,655,036 |
| III. 正味財産の部 | | | | | | |
| 一般正味財産 | 804,982,852 | 7,209,819 | 7,040,554 | 9,185,297 | 0 | 828,418,522 |
| 負債および正味財産合計 | 849,802,750 | 7,209,819 | 7,040,554 | 18,020,435 | 0 | 882,073,558 |

正味財産増減計算書内訳書

(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(単位:円)

| 科 目 | 一 般 会 計 | 支 部 特別会計 | 部 門 委 員 会 特別会計 | 教 育 事 業 特別会計 | COPPER 特別会計 | 内 部 取 引 消 去 | 合 計 |
|--------------|------------|-------------|-------------------|-----------------|----------------|-------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | |
| ① 会費・入金金収入 | 35,827,874 | 5,791,120 | 1,400,000 | 17,200,000 | 0 | -7,191,120 | 53,027,874 |
| 入金金収入 | 284,000 | | | | | | 284,000 |
| 個人会費収入 | 16,193,874 | | | | | | 16,193,874 |
| 賛助会費収入 | 19,350,000 | | | 17,200,000 | | | 36,550,000 |
| 交付金収入 | 0 | 5,791,120 | 1,400,000 | | | -7,191,120 | 0 |
| ② 事業収入 | 63,434,996 | 1,390,000 | 507,144 | 6,239,000 | 21,246,249 | 0 | 92,817,389 |
| 貸室料収入 | 25,285,716 | | | | | | 25,285,716 |
| 共益費収入 | 3,619,080 | | | | | | 3,619,080 |
| 会場料収入 | 50,600 | | | | | | 50,600 |
| 保証金償却収入 | 0 | | | | | | 0 |
| 共催金等収入 | 1,793,320 | 50,000 | | 6,200,000 | | | 8,043,320 |
| 広告料収入 | 680,400 | | | | 1,404,000 | | 2,084,400 |
| 刊行物収入 | 1,274,720 | | 22,080 | | | | 1,296,800 |
| 投稿料収入 | 1,038,960 | | | | | | 1,038,960 |
| 集会行事収入 | 12,652,600 | 1,340,000 | 485,064 | 39,000 | 19,842,249 | | 34,358,913 |
| 研究助成収入 | 7,460,000 | | | | | | 7,460,000 |
| 受託業務収入 | 9,579,600 | | | | | | 9,579,600 |
| ③ 雑収入 | 162,082 | 440 | 640 | 0 | 0 | 0 | 163,162 |
| 受取利息収入 | 18,394 | 440 | 640 | | | | 19,474 |
| 雑収入 | 143,688 | | | | | | 143,688 |
| ④ 他会計から繰入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計から繰入 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 |
| 経常収益計 | 99,424,952 | 7,181,560 | 1,907,784 | 23,439,000 | 21,246,249 | -7,191,120 | 146,008,425 |

(単位:円)

| 科 目 | 一 般 会 計 | 支 部 特別会計 | 部 門 委 員 会 特別会計 | 教 育 事 業 特別会計 | COPPER 特別会計 | 内 部 取 引 消 去 | 合 計 |
|---------------------|-------------|-------------|-------------------|-----------------|----------------|-------------|-------------|
| (2) 経 常 費 用 | | | | | | | |
| ① 事 業 費 | 100,682,971 | 5,188,605 | 2,085,995 | 18,649,169 | 13,801,689 | -7,191,120 | 133,217,309 |
| 給 与 ・ 手 当 | 24,505,820 | 66,000 | 15,000 | 3,000,000 | 2,844,000 | | 30,430,820 |
| 福 利 厚 生 費 | 3,492,264 | | | | 630,000 | | 4,122,264 |
| 退 職 金 共 済 掛 金 | 671,207 | | | | | | 671,207 |
| 会 議 費 | 1,944,485 | 2,586,219 | 275,720 | 1,745,853 | 886,513 | | 7,438,790 |
| 大 会 費 | 2,299,615 | | | | | | 2,299,615 |
| 旅 費 交 通 費 | 8,643,711 | 1,494,979 | 510,440 | 3,320,788 | 5,233,989 | | 19,203,907 |
| 通 信 費 | 1,874,623 | 52,009 | 33,988 | 15,000 | 70,864 | | 2,046,484 |
| 印 刷 費 | 3,174,887 | 431,012 | 145,800 | 747,360 | | | 4,499,059 |
| 消 耗 品 費 | 3,998,625 | 73,239 | 4,194 | 69,615 | 3,556,632 | | 7,702,305 |
| リ ー ス 料 | 388,800 | | | | | | 388,800 |
| 減 価 償 却 費 | 6,143,600 | | | | | | 6,143,600 |
| 水 道 光 熱 費 | 363,261 | | | | | | 363,261 |
| 営 繕 補 修 費 | 405,000 | | | | | | 405,000 |
| 諸 謝 金 | 524,781 | 164,799 | 65,685 | | 577,441 | | 1,332,706 |
| 委 託 費 | 21,396,882 | | 57,300 | 8,835,138 | | | 30,289,320 |
| 租 税 公 課 | 12,121,000 | | | 10,000 | 2,250 | | 12,133,250 |
| 交 付 金 | 6,443,025 | 100,000 | | 868,095 | | -7,191,120 | 220,000 |
| 会 費 ・ 負 担 金 | 474,429 | 211,600 | 975,600 | | | | 1,661,629 |
| 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額 | 1,335,429 | | | | | | 1,335,429 |
| 支 払 手 数 料 | 227,700 | 8,532 | 2,268 | | | | 238,500 |
| 雑 支 出 | 253,827 | 216 | | 37,320 | | | 291,363 |
| ② 管 理 費 | 10,348,782 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,348,782 |
| 給 与 ・ 手 当 | 1,200,000 | | | | | | 1,200,000 |
| 福 利 厚 生 費 | 156,890 | | | | | | 156,890 |
| 退 職 金 共 済 掛 金 | 30,153 | | | | | | 30,153 |
| 会 議 費 | 2,830,927 | | | | | | 2,830,927 |
| 旅 費 交 通 費 | 1,340,419 | | | | | | 1,340,419 |
| 通 信 費 | 69,324 | | | | | | 69,324 |
| 消 耗 品 費 | 312,638 | | | | | | 312,638 |
| リ ー ス 料 | 2,144,952 | | | | | | 2,144,952 |
| 減 価 償 却 費 | 0 | | | | | | 0 |
| 水 道 光 熱 費 | 0 | | | | | | 0 |
| 租 税 公 課 | 86,737 | | | | | | 86,737 |
| 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額 | 59,994 | | | | | | 59,994 |
| 支 払 手 数 料 | 1,814,483 | | | | | | 1,814,483 |
| 雑 支 出 | 302,265 | | | | | | 302,265 |
| ③ 他 会 計 へ の 繰 出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 他 会 計 へ の 繰 出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経 常 費 用 計 | 111,031,753 | 5,188,605 | 2,085,995 | 18,649,169 | 13,801,689 | -7,191,120 | 143,566,091 |
| 当 期 経 常 増 減 額 | -11,606,801 | 1,992,955 | -178,211 | 4,789,831 | 7,444,560 | 0 | 2,442,334 |

(単位:円)

| 科 目 | 一 般 会 計 | 支 部 特別会計 | 部門委員会 特別会計 | 教育事業 特別会計 | COPPER 特別会計 | 内部取引消去 | 合 計 |
|-------------|-------------|-------------|---------------|--------------|----------------|--------|-------------|
| 2. 経常外増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | | | | |
| ① | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | | | | |
| ① | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | -11,606,801 | 1,992,955 | -178,211 | 4,789,831 | 7,444,560 | 0 | 2,442,334 |
| 一般正味財産期首残高 | 798,582,274 | 5,216,864 | 7,218,765 | 14,958,285 | 0 | 0 | 825,976,188 |
| 一般正味財産期末残高 | 786,975,473 | 7,209,819 | 7,040,554 | 19,748,116 | 7,444,560 | 0 | 828,418,522 |
| 正味財産期末残高 | 786,975,473 | 7,209,819 | 7,040,554 | 19,748,116 | 7,444,560 | 0 | 828,418,522 |